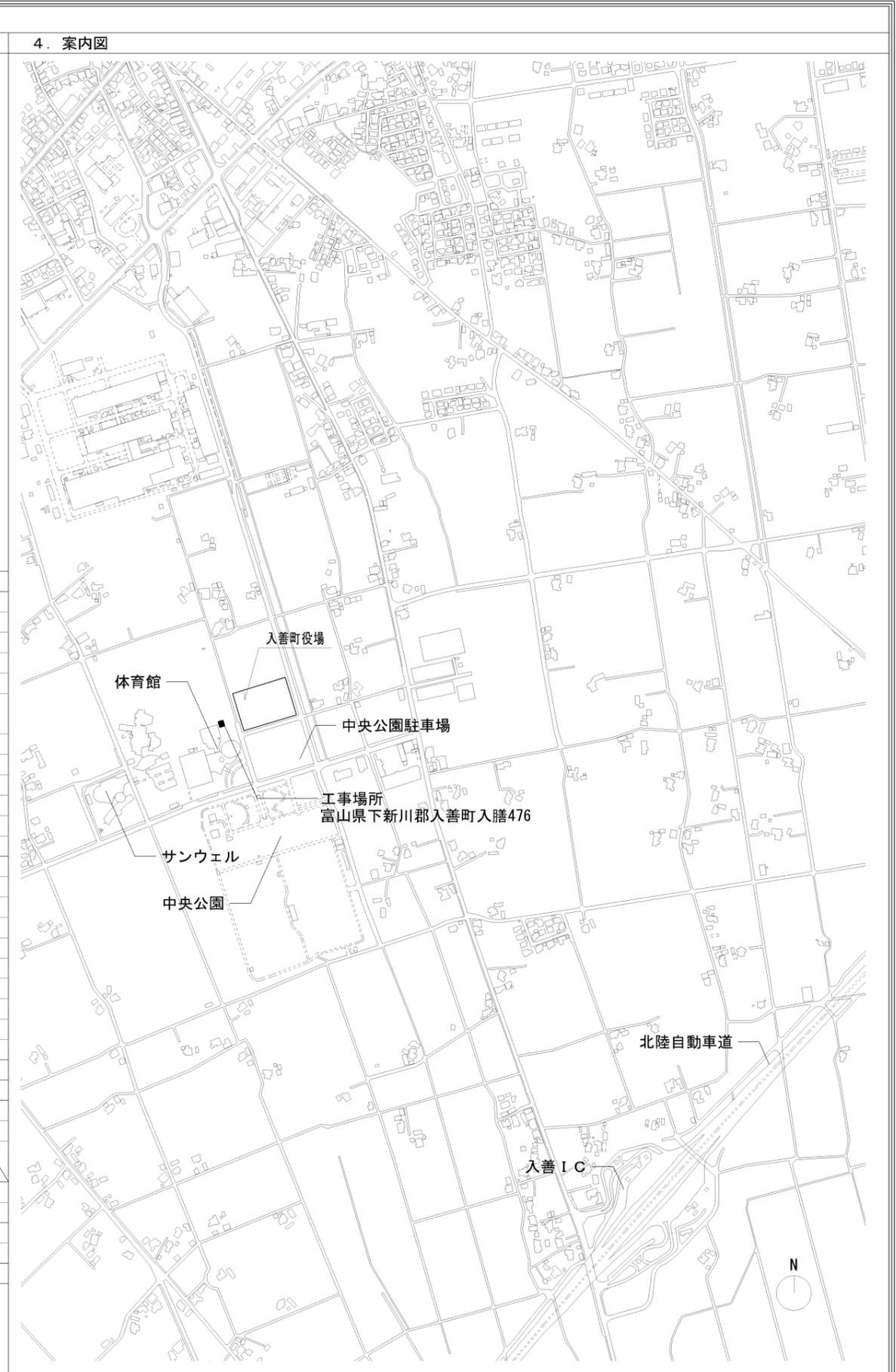


入善町防災車庫新築工事

■ 図面リスト

図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
A-1	設計概要・案内図	non	G-1	外構図	1/300	S-01	構造設計特記仕様 (1)	non
A-2	特記仕様書 (共通)	non				S-02	構造設計特記仕様 (2)	non
A-3	特記仕様書 (建築1)	non				S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)	non
A-4	特記仕様書 (建築2)	non	E-1	電気設備図 (1)	1/300	S-04	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)	non
A-5	特記仕様書 (建築3)	non	E-1	電気設備図 (2)	1/100	S-05	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (3)	non
A-6	特記仕様書 (建築4)	non				S-06	鉄骨構造標準図 (1)	non
A-7	特記仕様書 (建築5)	non				S-07	鉄骨構造標準図 (2)	non
A-8	特記仕様書 (建築6)	non	M-1	給水設備図	1/300	S-08	地質調査資料	non
A-9	配置図・敷地求積図	1/150				S-09	基礎地中梁伏図・基礎・柱型・地中梁リスト	1/200 1/50
A-10	1階平面図・屋根伏図	1/100				S-10	鉄骨伏図・軸組図・接手リスト	1/200 1/50
A-11	立面図	1/100				S-11	鉄骨部材リスト、鉄骨架構詳細図	1/50
A-12	矩計図	1/40						
A-13	建具配置図・建具表	1/100						
A-14	詳細図 (1)	1/50						
A-15	法チェック図	1/100						

設計概要（共通）				
1. 一般事項				
工事名称	入善町防災車庫新築工事			
敷地位置	地名地番：富山県下新川郡入善町入膳476			
用途地域	・第一種低層住専 ・第二種低層住専 ・第一種中高層住専 ・第二種中高層住専 ・第一種住居 ・第二種住居 ・準住居 ・近隣商業 ・商業 ・準工業・工業 ・工業専用 ○指定なし			
防火地域	防火 準防火 法22条の地域 ○指定なし 2つの地域にわたる場合 (防火 m ² 準防火 m ²)			
法定建ぺい率	60% - ()			
法定容積率	200% - ()			
その他の指定 (都市計画)	美観地区 風致地区 (国立公園) 駐車場整備地区 土地区画整理事業地区 宅地造成工事規制区域 砂防区域 地区計画区域 特定街区 総合設計 その他			
道路巾員	前面 東側 9.25m	法42条(1)項 (3)号道路		
壁面線後退	-			
敷地面積	836.97 m ² (253.62 坪)			
面積	2つの地域にわたる場合 (- m ² - m ²)			
	申請部分	申請以外の部分	合計	
	建築面積	93.25 m ²	0.00 m ²	93.25 m ²
	イ.建物全体	91.17 m ²	- m ²	91.17 m ²
	ハ.昇降路の部分	- m ²	- m ²	- m ²
延べ面積	91.17 m ²			
ホ.自動車庫等の部分	91.17 m ²	- m ²	91.17 m ²	
チ.自家発電設備部分	- m ²	- m ²	- m ²	
工事概要	発注者	入善町		
工事種別	○新築 増築 別棟増築 増改築 改築 移転 用途変更 大規模の修繕 大規模の模様替え			
主要用途	車庫 (地方公共団体の車庫)			
駐車場等	申請部分	14台		
	申請以外の部分			
建築物	1) (車庫) 棟 S造 2) 3)			
工作物				
外構	1) 外構 一式			
造園				
工期予定	着工 令和7年 9月 末	竣工 令和8年 2月 末日		
日影規制	-			
高度地区	-			
高度利用地区	-			
道路斜線	W9.25×1.5=13.87 申請建物最高高さ:5.415m OK			
建ぺい率	93.25 / 836.97 ×100 = 11.14 % ≤許容 60%			
容積率	91.17 / 836.97 ×100 = 10.89 % ≤許容 200%			
諸制度の活用による緩和	・あり ・総合設計制度 ・ () 緩和の概要 ()			
形態規制				



2. 建築物概要 (棟別)												
棟名	防災車庫棟											
建物用途	車庫											
工事種別	新築											
構造・規模	S造平屋建											
基礎・杭	直接基礎											
耐火建築物	・耐火建築物 ・準耐火建築物 (イ-1) ・準耐火建築物 (イ-2) ・準耐火建築物 (ロ-1) ・準耐火建築物 (ロ-2) ○その他											
防火対象物	消防法施行令別表第1の区分											
屋根	S L G立平葺+ゴム系ルーフィング+耐火野地板 t=18											
外壁	金属系パネル (アイジー断熱ヴァンド35同等) 張り											
軒裏	軽鉄下地 ケイカル板 t=8 AEP塗											
建築面積	93.25 m ²											
延べ面積	91.17 m ²											
各階床面積	階	m ² (坪)	階高 m	階別用途	m ² (坪)	階高 m	階別用途					
	1	91.17	27.62	5.225	車庫							
合計	91.17 m ² (27.62 坪)											
高さ	最高の高さ	5.415 m										
	最高の軒の高さ	5.225 m										
	前面道路の中心高と基準 GL との関係											
建築設備の種類	給水	排水	電気	ガス	換気	空調	避雷針	昇降機	非常用照明	非常用エレベーター	機械排煙	浄化槽
消防設備の種類	自動火災報知設備	非常警報	誘導灯誘導標識	漏電警報	屋内消火栓	スリッパ	連結送水管	消防用水利	屋外消火栓	非常シャワー	化学消火	消火器具

3. その他 (増・改築経歴等)			

工事名	入善町防災車庫新築工事	一級建築士事務所 第(1)2212号	管理者 一級建築士第368517号 岡 大輔	設計者 一級建築士第368517号 亀田 総吉郎	担当者	図面名 設計概要・案内図	図面NO A-1
備考	富山県下新川郡入善町横山1774-3 tel 0765-72-2421 fax 0765-72-2423	管理建築士 1級建築士 第 368517号 岡 大輔	日付 2025.06	日付 2025.06	日付	縮尺	

11 タイル工事	1 セメントモルタルによるタイル張り	<p>タイルの種類 (11.2.2~3, 7)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法 (mm)</th> <th>用途による区分</th> <th>吸水率</th> <th>うわぐすり</th> <th>耐凍害性</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>専ら材料の適用</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>I II III</td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ</td> <td>ぬゆうぬゆう</td> <td>ありなし</td> <td>ありなし</td> <td>標準特注</td> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table> <p>役物：標準的な曲がり (小口、標準、二丁、屏風) の役物は一体成形とする。 タイルの見本焼き 行う () ※行わない 見本の作製方法 () ※行わない 試験張り 行う () ※行わない 製品検査 行う () ※行わない</p> <p>既製適合モルタル</p> <table border="1"> <tr> <th>保水率 (%)</th> <th>単位容積質量 (kg/l)</th> <th>接着強度 (N/mm²)</th> <th>長さ変化率 (N/mm²)</th> <th>曲げ強度 (N/mm²)</th> </tr> <tr> <td>70.0以上</td> <td>1.80程度</td> <td>0.60以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.20以下</td> </tr> <tr> <td>4.0以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>内装タイル：密着張り、改良積上げ張り、改良圧着張り、ユニットタイル 内装タイルの入隅部にシーラーを用いる場合は弾性シーラーとする。 外装タイル：密着張り、改良積上げ張り、改良圧着張り、乾式工法 (仕様は図示) 内装タイル以外のユニットタイル ※アスベスト張り、モザイクタイル張り 躯体表面の処理 行わない ※行う (施工範囲 ※図示) (11.2.7) 躯体表面の処理方法 MOR工法、目荒し工法 下地モルタル塗る ※共仕15.2.2~15.2.5 ALCパネル及びECPを下地とする場合はタイル及び下地の製造所の仕様による。</p> <p>2 有機系接着剤によるタイル張り</p> <p>タイルの種類 (11.3.2~4, 7)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法 (mm)</th> <th>用途による区分</th> <th>吸水率</th> <th>うわぐすり</th> <th>耐凍害性</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>専ら材料の適用</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>I II III</td> <td>Ⅰ Ⅱ Ⅲ</td> <td>ぬゆうぬゆう</td> <td>ありなし</td> <td>ありなし</td> <td>標準特注</td> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table> <p>役物：標準的な曲がり (小口、標準、二丁、屏風) の役物は一体成形とする。 タイルの見本焼き 行う () ※行わない 見本の作製方法 () ※行わない 試験張り 行う () ※行わない 製品検査 行う () ※行わない 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 下地調整塗料塗りを行うコンクリート素地面の処理 MOR工法、目荒し工法 (11.3.7)</p> <p>ALCパネル及びECPを下地とする場合はタイル及び下地の製造所の仕様による。</p> <p>3 目地</p> <p>4 その他</p>	施工箇所	形状寸法 (mm)	用途による区分	吸水率	うわぐすり	耐凍害性	役物	色	専ら材料の適用	備考			I II III	Ⅰ Ⅱ Ⅲ	ぬゆうぬゆう	ありなし	ありなし	標準特注	◎		保水率 (%)	単位容積質量 (kg/l)	接着強度 (N/mm ²)	長さ変化率 (N/mm ²)	曲げ強度 (N/mm ²)	70.0以上	1.80程度	0.60以上	0.40以上	0.20以下	4.0以上					施工箇所	形状寸法 (mm)	用途による区分	吸水率	うわぐすり	耐凍害性	役物	色	専ら材料の適用	備考			I II III	Ⅰ Ⅱ Ⅲ	ぬゆうぬゆう	ありなし	ありなし	標準特注	◎		<p>4 造作用単板積層材 (G)</p> <p>「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成材 (12.2.1 (3))</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材の品質</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等同等 ※2等同等</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成材 (12.2.1 (3))</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材の品質</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等同等 ※2等同等</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 (12.2.1 (4))</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り (加工 ・無し (等級)</td> <td>・天然木加工・塗装加工 ・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 (12.2.1 (4))</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り (加工 ・無し ()</td> <td>・天然木加工・塗装加工 ・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>普通合板 (12.2.1 (6))</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面板の積層</th> <th>接合の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>その他の処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>5.5</td> <td></td> <td>※1類 ※2類</td> <td>広葉樹・1等 ※2等</td> <td>・しない</td> <td>・難燃2 ・難燃3</td> <td></td> </tr> </table> <p>(壁、天井)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラワン ・しな ・2類 <p>構造用合板 (12.2.1 (6))</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面板の積層</th> <th>接合の程度</th> <th>等級</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>24.0</td> <td></td> <td>※1類 ※2類</td> <td>※C、D</td> <td>・する ・しない</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・パーティクルボード (JIS A 5908)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面板の状態による区分</th> <th>曲げ強度区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※15</td> <td>・RN・RS ・VN・VS ・DV・DO ・DC</td> <td>※13 ・8</td> <td>・U ・M ※P</td> <td>・難燃2 ・難燃3</td> </tr> </table> <p>・構造用パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>等級</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1級 ・2級 ・3級 ・4級</td> </tr> </table> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 第三種 接着剤に含まれる可塑剤は、難燃性のものとする。 (12.2.2) 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 第三種 行う箇所 () (図示) (12.3.1) 防虫、防蟻処理の種類、品質 表面処理用木材保存剤 (防蟻・防蟻剤) は整理者の承諾のものとする。 木材保存剤 (防蟻・防蟻剤) はクロロピリン系を含有しない非有機リン系の薬剤とする。 間伐材等：間伐材、合板、製材工場から発生する端材等の残材、林地残材または小径木、または持続可能な森林経営であることを第三者機関が認定した森林からの木材の体積比割合が10%以上であること。 洋式造作材が素地仕上の場合、原則としてクリアー仕上を行うこと。 化粧単板継付造作材出隅部は厚ツキ板を使用すること。</p> <p>6 接着剤</p> <p>7 防虫・防蟻処理</p> <p>8 その他</p>	施工箇所	樹種	化粧薄板の厚さ (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材の品質	寸法 (mm)	間伐材等の適用					※1等同等 ※2等同等			施工箇所	樹種	化粧薄板の厚さ (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材の品質	寸法 (mm)	間伐材等の適用					※1等同等 ※2等同等			施工箇所	厚さ (mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用			・有り (加工 ・無し (等級)	・天然木加工・塗装加工 ・適用する ・適用しない		施工箇所	厚さ (mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用			・有り (加工 ・無し ()	・天然木加工・塗装加工 ・適用する ・適用しない		施工箇所	厚さ (mm)	表面板の積層	接合の程度	板面の品質	防虫処理	その他の処理	間伐材等の適用		5.5		※1類 ※2類	広葉樹・1等 ※2等	・しない	・難燃2 ・難燃3		施工箇所	厚さ (mm)	表面板の積層	接合の程度	等級	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用		24.0		※1類 ※2類	※C、D	・する ・しない			施工箇所	厚さ (mm)	表面板の状態による区分	曲げ強度区分	接着剤による区分	難燃性による区分		※15	・RN・RS ・VN・VS ・DV・DO ・DC	※13 ・8	・U ・M ※P	・難燃2 ・難燃3	施工箇所	厚さ (mm)	等級			・1級 ・2級 ・3級 ・4級	<p>5 ルーフドレイン フロアドレイン</p> <p>6 その他の材料</p> <p>7 散水・通水試験</p> <p>8 その他</p> <p>14 金庫工事</p> <p>1 ステンレスの表面仕上げ</p> <p>2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理</p> <p>陽極酸化・複合皮膜の表面処理 (14.2.2) (表14.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>表面処理</th> <th>皮膜の等級・種類 (JIS表示)</th> <th>施工箇所 (成形板、笠木、建具以外)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・AB-1種</td> <td>無着色陽極酸化皮膜</td> <td>AA15</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AB-2種</td> <td>着色陽極酸化皮膜</td> <td>AA15</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AC-1種</td> <td>無着色陽極酸化皮膜</td> <td>AA6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AC-2種</td> <td>着色陽極酸化皮膜</td> <td>AA6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BA-1種</td> <td>無着色陽極酸化塗装複合皮膜</td> <td>A2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BA-2種</td> <td>着色陽極酸化塗装複合皮膜</td> <td>A2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BB-1種</td> <td>無着色陽極酸化塗装複合皮膜</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎BB-2種</td> <td>着色陽極酸化塗装複合皮膜</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BC-1種</td> <td>無着色陽極酸化皮膜</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BC-2種</td> <td>着色陽極酸化皮膜</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>化成皮膜の上に塗装</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>陽極酸化被膜の着色方法 ※二次電解着色 ※三次電解着色 色合 (・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)</p> <p>その他の仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マット処理 ・電解研磨処理 ・一次電解着色 ・スーパー硬質アノダイジング ・合金発色グレー <p>(注意事項) 軒天井等外部で雨がかかりでない箇所を使用する場合無色樹脂塗料12μm以上行う。 コンクリート接触部 コンクリート・モルタル・プラスチック等アルカリ性材料と接する部分には厚さ12μm以上の塗装を行う。 従付塗装の表面処理</p> <table border="1"> <tr> <th>○アクリル樹脂焼付塗装 (ソリッド)</th> <th>下地処理</th> <th>陽極酸化皮膜</th> <th>6~12μm</th> </tr> <tr> <td></td> <td>上塗り</td> <td>アクリル樹脂</td> <td>25μm以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計膜厚</td> <td>30μm以上</td> </tr> </table> <p>・ウレタン樹脂焼付 (ソリッド)</p> <table border="1"> <tr> <th>下地処理</th> <th>陽極酸化皮膜</th> <th>6~12μm</th> </tr> <tr> <td>上塗り</td> <td>ウレタン樹脂</td> <td>35μm以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計膜厚</td> <td>40μm以上</td> </tr> </table> <p>・フッ素樹脂焼付 (高温) (ソリッド)</p> <table border="1"> <tr> <th>下地処理</th> <th>陽極酸化皮膜</th> <th>6~12μm</th> </tr> <tr> <td>上塗り</td> <td>フッ素樹脂</td> <td>25μm以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計膜厚</td> <td>30μm以上</td> </tr> </table> <p>(型材または4mm以上のパネル)</p> <table border="1"> <tr> <th>下地処理</th> <th>陽極酸化皮膜</th> <th>6~12μm</th> </tr> <tr> <td>上塗り</td> <td>フッ素樹脂</td> <td>35μm以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計膜厚</td> <td>40μm以上</td> </tr> </table> <p>・セラミック樹脂焼付 (ソリッド)</p> <table border="1"> <tr> <th>下地処理</th> <th>陽極酸化皮膜</th> <th>6~12μm</th> </tr> <tr> <td>上塗り</td> <td>セラミック樹脂</td> <td>25μm以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計膜厚</td> <td>30μm以上</td> </tr> </table> <p>その他の仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メタリック ・低汚染タイプ ・遮熱タイプ <p>(注意事項) メタリックの場合は10~15μm加算する (メタリックは全品可) メタリック仕上げは、塗料の目立差により、むらを生じやすく、補修塗料や、容易に塗りかえを行うことが出来ないため、面材への使用はさける。 低汚染タイプはフッ素とする。 遮熱タイプはフッ素とする。 セラミックは低汚染タイプで表面硬度3Hソリッドとする。</p> <p>3 鉄鋼の亜鉛めっき</p> <table border="1"> <tr> <th>表面処理方法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所 (手すり・タラップ以外)</th> </tr> <tr> <td>溶融亜鉛めっき</td> <td>◎A種</td> <td>特記なき板厚5mm以上の外部鉄部、外部金属下地</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎B種</td> <td>A種を除く特記なき板厚3.2mm以上の外部鉄部、外部金属下地</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎C種</td> <td>A種及びB種を除く特記なき板厚1.6mm以上の外部鉄部、外部金属下地</td> </tr> <tr> <td>電気亜鉛めっき</td> <td>◎D種</td> <td>鋼製ボルト類等</td> </tr> <tr> <td>めっきの上には塗装</td> <td>・E種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>常温金属溶射</td> <td>・F種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MS工法</td> <td>・MS工法</td> <td>溶接接合箇所、めっき面の補修</td> </tr> <tr> <td>ZRC工法</td> <td>・ZRC工法</td> <td>溶接接合箇所、めっき面の補修</td> </tr> </table>	種別	表面処理	皮膜の等級・種類 (JIS表示)	施工箇所 (成形板、笠木、建具以外)	備考	・AB-1種	無着色陽極酸化皮膜	AA15			・AB-2種	着色陽極酸化皮膜	AA15			・AC-1種	無着色陽極酸化皮膜	AA6			・AC-2種	着色陽極酸化皮膜	AA6			・BA-1種	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	A2			・BA-2種	着色陽極酸化塗装複合皮膜	A2			・BB-1種	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	B			◎BB-2種	着色陽極酸化塗装複合皮膜	B			・BC-1種	無着色陽極酸化皮膜	C			・BC-2種	着色陽極酸化皮膜	C			・C種	化成皮膜の上に塗装	-			○アクリル樹脂焼付塗装 (ソリッド)	下地処理	陽極酸化皮膜	6~12μm		上塗り	アクリル樹脂	25μm以上			合計膜厚	30μm以上	下地処理	陽極酸化皮膜	6~12μm	上塗り	ウレタン樹脂	35μm以上		合計膜厚	40μm以上	下地処理	陽極酸化皮膜	6~12μm	上塗り	フッ素樹脂	25μm以上		合計膜厚	30μm以上	下地処理	陽極酸化皮膜	6~12μm	上塗り	フッ素樹脂	35μm以上		合計膜厚	40μm以上	下地処理	陽極酸化皮膜	6~12μm	上塗り	セラミック樹脂	25μm以上		合計膜厚	30μm以上	表面処理方法	種別	施工箇所 (手すり・タラップ以外)	溶融亜鉛めっき	◎A種	特記なき板厚5mm以上の外部鉄部、外部金属下地		◎B種	A種を除く特記なき板厚3.2mm以上の外部鉄部、外部金属下地		◎C種	A種及びB種を除く特記なき板厚1.6mm以上の外部鉄部、外部金属下地	電気亜鉛めっき	◎D種	鋼製ボルト類等	めっきの上には塗装	・E種		常温金属溶射	・F種		MS工法	・MS工法	溶接接合箇所、めっき面の補修	ZRC工法	・ZRC工法	溶接接合箇所、めっき面の補修	<p>種別 (A種：海岸 B種：工業地帯 C種：都市部 D種：屋外塗装下地 E種：屋外止水程度 F種：屋外)</p> <p>国交省告示第771号による特定天井 あり ○なし 計算ルート ・仕様ルート ・計算ルート () ・大臣認定ルート 適用室 ※図示 補強方法 ※図示</p> <p>野縁等の種類 屋外 (※25形 ()) 屋内 (※19形 ()) (14.4.2) (表14.4.1~2)</p> <p>※500mm以上の大空間も天井ふところがあり5m以上の場合と同等の補強を行う。 耐震補強 ※あり (図示) 屋外軒天井及びビロティ天井補強 ※あり (図示) 屋外天井の野縁受、吊りボルト及びビーンサートは耐風圧性能を確保すること。 (14.4.3) 屋外の野縁の間隔は300mm以内とし、耐風圧性能を確保すること。 屋外の軒天井の補強は、各位置の外壁風圧と同等補強とする。 天井ふところが3mを超える場合は補強 ※図示 浴室など、湿気がある部分の、天井下地材はステンレス製とし、天井裏換気扇 (設備工事) を設ける。 ※コンピューター関連室は電気亜鉛メッキにウイスカ対策を行う。</p> <p>(14.5.2~3) (表14.5.1) (表18.3.2) スタッド、ランナーの種類 ※共仕14.5.11による 図示 スタッド高さ5mを超える場合 ※図示 ※コンピューター関連室は電気亜鉛メッキにウイスカ対策を行う。</p> <p>(14.6.2) (表14.6.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>製法</th> <th>材種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面処理</th> </tr> <tr> <td>・スパンドレル形</td> <td>・押出し</td> <td>※アルミニウム製</td> <td></td> <td></td> <td>・BB-1種 ・BB-2種</td> </tr> <tr> <td>・パネル形</td> <td>※プレス</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>取付け用下地 ※共仕14.4.1~2による 図示 伸縮調整継手 ※設けない 設ける (施工箇所は図示) 表打仕様 ・グライド (厚さ・3mm・5mm) ・グラスウール (厚さ・10mm・mm) (密度・32kg/m³・kg/m³) ・発泡ポリスチレンシート (厚さ・5mm・mm) 防振仕様 ・有 ・無</p> <p>風圧力及び積雪荷重の条件は、1章、一般共通事項-11.品質管理による。 (14.7.2) (表14.2.1) (表14.7.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>呼称肉厚 (mm)</th> <th>表面処理</th> <th>固定間隔</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・図示</td> <td>※AB-1又は</td> <td>固定方法及び</td> <td>間隔は品質計</td> <td>隅角部及び突出部等</td> </tr> <tr> <td>・250形</td> <td>1.6以上</td> <td>BB-1種</td> <td>計で定めた</td> <td>ものは、本体製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・300形</td> <td>1.8以上</td> <td>・BB-2種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・350形</td> <td>2.0以上</td> <td>・フッ素樹脂塗装</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・100形</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>固定金具の固定方法 ※図示 笠木、パネルなどの天端接合部は2重シールとし、排水機能を備えたものとする。 (14.2.1) (14.8.2~3) (表14.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材料の種類</th> <th>表面処理</th> </tr> <tr> <td>手すり</td> <td>※ステンレス (※SUS304・SUS316)</td> <td>※HL程度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・鉄</td> <td>亜鉛めっき 外部 ※C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・アルミダイキャスト</td> <td>(製品名)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・アルミ</td> <td>(製品名)</td> </tr> <tr> <td>タラップ</td> <td>※ステンレス (※SUS304・SUS316)</td> <td>※研磨なし</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・鉄</td> <td>亜鉛めっき 内外部 ※C種</td> </tr> </table> <p>9 製作金物</p> <p>・図示による。 ・防露処理材 施工範囲は図示による。 製品検査 ※要 (部位) ()、不要</p> <p>10 金網類</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>11 アルミハニカムパネル</p> <p>既製品 () (同等品) ※特注品 (図示) 接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>40</td> <td>使用線材は全てJISG3532</td> </tr> <tr> <td>・クリップ金網</td> <td></td> <td>2.6 (12#)</td> <td>25</td> <td>(鉄線)による亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>・まっ甲金網</td> <td></td> <td>0.9 (20#)</td> <td>16</td> <td>鉄線の3種を標準とする</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (正方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×50</td> <td>鉄止め塗料は (18.3.2)</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網 (長方形)</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>50×100</td> <td>(表18.3.1)による</td> </tr> </table> <p>接触腐食防止処理は下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ひし型金網</td> <td></td> </tr></table>	種類	製法	材種	寸法 (mm)	厚さ (mm)	表面処理	・スパンドレル形	・押出し	※アルミニウム製			・BB-1種 ・BB-2種	・パネル形	※プレス					種類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備考	・図示	※AB-1又は	固定方法及び	間隔は品質計	隅角部及び突出部等	・250形	1.6以上	BB-1種	計で定めた	ものは、本体製造所の仕様	・300形	1.8以上	・BB-2種			・350形	2.0以上	・フッ素樹脂塗装			・100形					種類	材料の種類	表面処理	手すり	※ステンレス (※SUS304・SUS316)	※HL程度		・鉄	亜鉛めっき 外部 ※C種		・アルミダイキャスト	(製品名)		・アルミ	(製品名)	タラップ	※ステンレス (※SUS304・SUS316)	※研磨なし		・鉄	亜鉛めっき 内外部 ※C種	種類	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532	・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき	・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする	・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)	・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による	種別	施工箇所	線径	網目	適用	・ひし型金網	
	施工箇所	形状寸法 (mm)	用途による区分	吸水率	うわぐすり	耐凍害性	役物	色	専ら材料の適用	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		I II III	Ⅰ Ⅱ Ⅲ	ぬゆうぬゆう	ありなし	ありなし	標準特注	◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
保水率 (%)	単位容積質量 (kg/l)	接着強度 (N/mm ²)	長さ変化率 (N/mm ²)	曲げ強度 (N/mm ²)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
70.0以上	1.80程度	0.60以上	0.40以上	0.20以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
4.0以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	形状寸法 (mm)	用途による区分	吸水率	うわぐすり	耐凍害性	役物	色	専ら材料の適用	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		I II III	Ⅰ Ⅱ Ⅲ	ぬゆうぬゆう	ありなし	ありなし	標準特注	◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	樹種	化粧薄板の厚さ (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材の品質	寸法 (mm)	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				※1等同等 ※2等同等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	樹種	化粧薄板の厚さ (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材の品質	寸法 (mm)	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				※1等同等 ※2等同等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	厚さ (mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		・有り (加工 ・無し (等級)	・天然木加工・塗装加工 ・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	厚さ (mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		・有り (加工 ・無し ()	・天然木加工・塗装加工 ・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	厚さ (mm)	表面板の積層	接合の程度	板面の品質	防虫処理	その他の処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	5.5		※1類 ※2類	広葉樹・1等 ※2等	・しない	・難燃2 ・難燃3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
施工箇所	厚さ (mm)	表面板の積層	接合の程度	等級	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	24.0		※1類 ※2類	※C、D	・する ・しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	厚さ (mm)	表面板の状態による区分	曲げ強度区分	接着剤による区分	難燃性による区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	※15	・RN・RS ・VN・VS ・DV・DO ・DC	※13 ・8	・U ・M ※P	・難燃2 ・難燃3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	厚さ (mm)	等級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種別	表面処理	皮膜の等級・種類 (JIS表示)	施工箇所 (成形板、笠木、建具以外)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・AB-1種	無着色陽極酸化皮膜	AA15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・AB-2種	着色陽極酸化皮膜	AA15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・AC-1種	無着色陽極酸化皮膜	AA6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・AC-2種	着色陽極酸化皮膜	AA6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・BA-1種	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	A2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・BA-2種	着色陽極酸化塗装複合皮膜	A2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・BB-1種	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
◎BB-2種	着色陽極酸化塗装複合皮膜	B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・BC-1種	無着色陽極酸化皮膜	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・BC-2種	着色陽極酸化皮膜	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・C種	化成皮膜の上に塗装	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○アクリル樹脂焼付塗装 (ソリッド)	下地処理	陽極酸化皮膜	6~12μm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上塗り	アクリル樹脂	25μm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		合計膜厚	30μm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
下地処理	陽極酸化皮膜	6~12μm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
上塗り	ウレタン樹脂	35μm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	合計膜厚	40μm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
下地処理	陽極酸化皮膜	6~12μm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
上塗り	フッ素樹脂	25μm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	合計膜厚	30μm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
下地処理	陽極酸化皮膜	6~12μm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
上塗り	フッ素樹脂	35μm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	合計膜厚	40μm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
下地処理	陽極酸化皮膜	6~12μm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
上塗り	セラミック樹脂	25μm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	合計膜厚	30μm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
表面処理方法	種別	施工箇所 (手すり・タラップ以外)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
溶融亜鉛めっき	◎A種	特記なき板厚5mm以上の外部鉄部、外部金属下地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	◎B種	A種を除く特記なき板厚3.2mm以上の外部鉄部、外部金属下地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	◎C種	A種及びB種を除く特記なき板厚1.6mm以上の外部鉄部、外部金属下地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
電気亜鉛めっき	◎D種	鋼製ボルト類等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
めっきの上には塗装	・E種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
常温金属溶射	・F種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
MS工法	・MS工法	溶接接合箇所、めっき面の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ZRC工法	・ZRC工法	溶接接合箇所、めっき面の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種類	製法	材種	寸法 (mm)	厚さ (mm)	表面処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・スパンドレル形	・押出し	※アルミニウム製			・BB-1種 ・BB-2種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・パネル形	※プレス																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・図示	※AB-1又は	固定方法及び	間隔は品質計	隅角部及び突出部等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・250形	1.6以上	BB-1種	計で定めた	ものは、本体製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・300形	1.8以上	・BB-2種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・350形	2.0以上	・フッ素樹脂塗装																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・100形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
種類	材料の種類	表面処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
手すり	※ステンレス (※SUS304・SUS316)	※HL程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・鉄	亜鉛めっき 外部 ※C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・アルミダイキャスト	(製品名)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・アルミ	(製品名)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
タラップ	※ステンレス (※SUS304・SUS316)	※研磨なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・鉄	亜鉛めっき 内外部 ※C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種類	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網		2.6 (12#)	40	使用線材は全てJISG3532																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリップ金網		2.6 (12#)	25	(鉄線)による亜鉛めっき																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・まっ甲金網		0.9 (20#)	16	鉄線の3種を標準とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (正方形)		3.2	50×50	鉄止め塗料は (18.3.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・溶接金網 (長方形)		3.2	50×100	(表18.3.1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	線径	網目	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ひし型金網																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

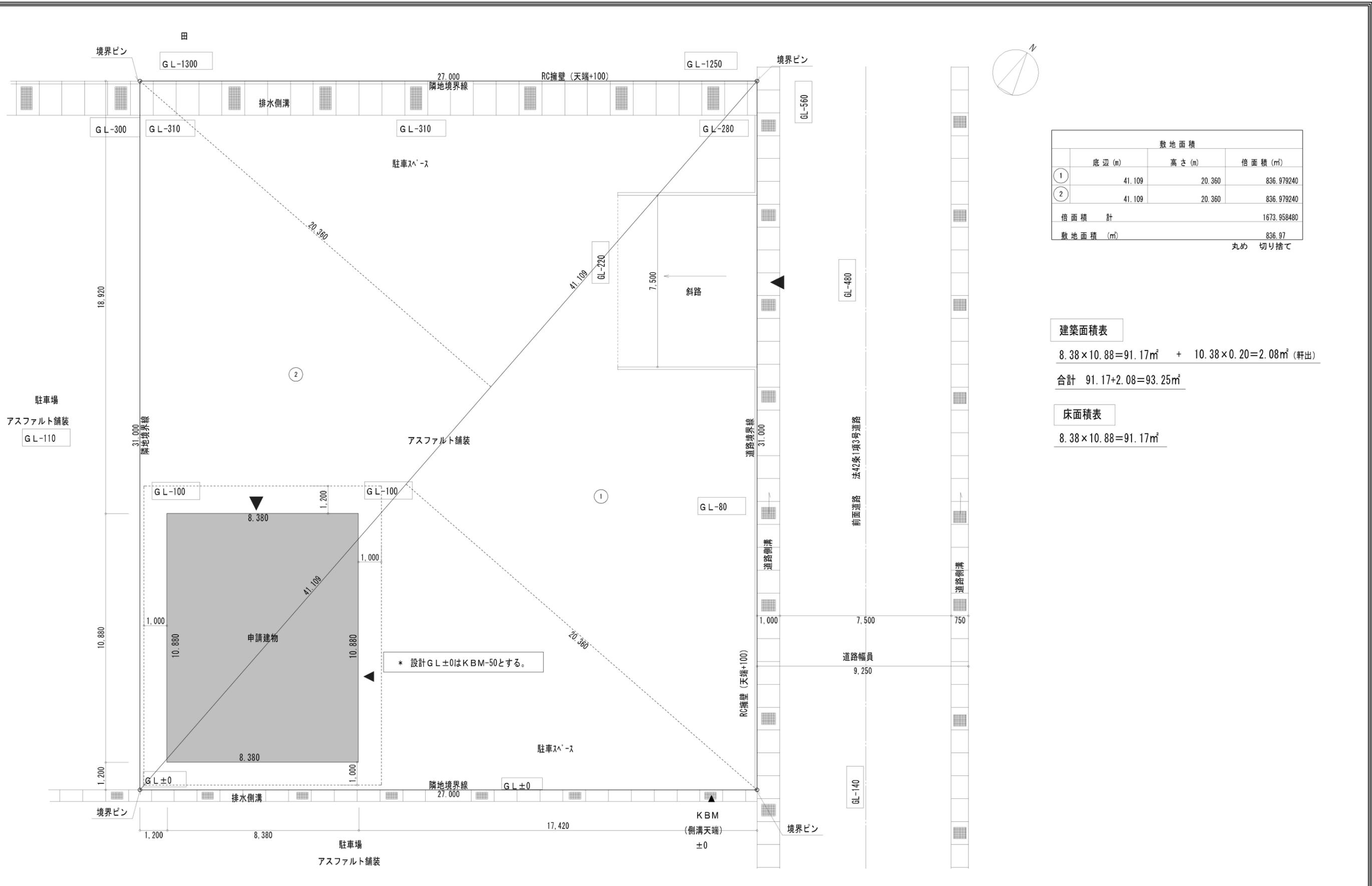
15 1 2 3 4	モルタル塗り材料	吸水調整材 (15.3.2) 防水剤 (防水モルタル塗りの混入剤) 防水剤の種類 建築用のモルタルに用いるセメント防水剤 (JIS A1404による試験) 混合割合 凝結時間 曲げ及び圧縮強度比 吸水比 透水性 セメント重量の JIS R 5201の試験において 70%以上 95%以下 80%以下 5%以下 始発 1時間以上 終結 10時間以上 安全性 膨張性のひび割れおよびそりがなく、JIS R5201の試験9 既装目地材 ※有 (形状 ※図示) ・無 床目地 ※図示 (工法: ※押し目地) ・ ・ 設けない (15.3.5) 下表以外は共仕仕6.2.5及び共仕15.3.4による。(表6.2.5) (15.4.1~2) 施工箇所 平坦さ(mm) 備考 ・フリーアクセスフロア (パネル構造) 範囲 1mにつき10以下 塗料塗りの場合も含む ・フリーアクセスフロア (溝構造) 範囲 3mにつき7以下 塗料塗りの場合も含む	6 鋼製建具	外部に面する建具の耐風圧性 (16.4.2) (表16.2.1) ※アルミニウム製建具による ・建具表による 簡易気密型ドアセットの適用は建具表による。(16.4.2) (表16.4.1) 防音ドアセット、防音サッシの適用及び遮音性の等級は建具表による。 断熱ドアセット、断熱サッシの適用及び断熱性の等級は建具表による。 耐震ドアセットの適用及び内面変形追随性の等級は建具表による。(16.4.3) 鋼板 ※SUS316 (溶融亜鉛めっき鋼板) ・JIS G 3317 (溶融亜鉛5%アルミニウム合金めっき鋼板) 簡易気密型ドアセットの適用は建具表による。(16.5.2) 防音ドアセット、防音サッシの適用及び遮音性の等級は建具表による。 断熱ドアセット、断熱サッシの適用及び断熱性の等級は建具表による。 耐震ドアセットの適用及び内面変形追随性の等級は建具表による。(16.5.3) 鋼板 ※溶融めっき鋼板 (JIS G 3302又はJIS G 3313) ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 召合せ、軽小口包み板等の材質 ※鋼板 ・SUS鋼板 ・アルミニウム合金の押出型材	18 ガラスブロック積み	材料 (16.14.5) 表面形状 呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 色調 防火性能 ・正方形 ※クリア ※無し ・長方形 ・有り 壁用金属枠及び補強材は図示による。 化粧目地モルタルの色 () シーリング材の種類は9-6による。 金属製化粧カバーの材質、寸法、形状は図示による。	2 PCカーテンウォール	設計図書による規定の地、特記無き事項は(一社)日本建築学会JASS 14による。(17.1.3) 耐風圧性能 ※建築基準法施行令第82条の4及び平成12年建築省告示第1458号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・正圧 N/m ² 以上及び負圧 N/m ² 以上に対して安全であること。(17.1.3) 耐震性能 設計用震度 水平方向 (K _v) ※1.0 垂直方向 (K _v) ※0.5 建築物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※± (1/100) ×h以上 ※部材が損傷せず、破損脱落もしない。 鉄筋コンクリート造 ※± (1/200) ×h以上 ガラス等の破損もない。 鉄骨鉄筋コンクリート造 シーリングは補修程度。 免付ゴンドラ用ガイドレールは図示による。(17.3.2) 構造ガasketを用いる場合のアンカー溝 ・寸法 () ・許容差 (±) (17.3.3) コンクリートの種類及び品質 ※共仕17.3.2による (17.3.2) ・下表による。ただし、下表以外は共仕17.3.2による。 コンクリートの種類 設計基準強度 (F _c) 所要スランプ (cm)
	床コンクリートの置均し仕上げ	種 類 厚さ 施工箇所 備考 セメント系 ・ mm せつこう系 ・ mm	7 鋼製軽量建具	外部に面する建具の耐風圧性 (16.6.2) (表16.6.1) ※アルミニウム製建具による ・建具表による 簡易気密型ドアセットの適用は建具表による。(16.6.2) 防音ドアセット、防音サッシの適用及び遮音性の等級は建具表による。 断熱ドアセット、断熱サッシの適用及び断熱性の等級は建具表による。 耐震ドアセットの適用及び内面変形追随性の等級は建具表による。(16.6.3) 鋼板 ・SUS316 ・SUS445J1 ※SUS304 ・SUS430J1L ・SUS430 (屋内外) 表面仕上 ※建具表による (16.6.4) 曲げ加工 ※角出し曲げ (補強あり) ・普通曲げ (16.6.5) 建具の加工、組立時の含水率 ※共仕16.7.1 フラッシュ戸の表面材の合板 ※共仕16.7.2 (2) かまち戸の樹種 かまち () 鋼板 () (16.7.2) ふすまの上張り (表16.7.3) ※新鳥の子又はビニル紙程度 (押入等の裏面は除く) ・鳥の子 ふすまの縁の仕上げ (表16.7.10) ・塗り縁 ・生地縁 (・表地 ・ウレタンリキア塗装) 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 (16.7.2) ※規制対象外 ・第三種	20 ガラス用フィルム	詳細は製造所仕様に基づき監理者の承認を受ける。 名 称 適用箇所 (建具番号) 備考 (性能等) ・ガラス飛散防止フィルム ※G1、GD-1.2 ・日射調整フィルム/ガラス飛散防止フィルム ・SG-1.2-A/G1、GD-1.2 ・SG-1.2-B/G1、GD-1.2 ・ガラス貫通防止フィルム ※SF-A ・日射調整フィルム/ガラス貫通防止フィルム ・SG-1-A/SF-A ・SG-1-B/SF-A ・低放射フィルム ※LE-A 品質 JIS A 5759による。 ※3M SH2PTP6程度 ※建具工事以外のガラス工事にも適用する。 ※衝突の恐れのある部分、不特定多数が利用する部分、および住宅などのガラスは(一財)日本建築防災協会認定「安全・安心ガラス設計施工指針 増補版」(平成26年)による。 またはポリカーボネート版とする。 ※強化ガラスは原則として飛散防止フィルム貼りとする。 ※DPG工法、MPG工法は強化ガラスと固定金具間に飛散防止フィルムを挟みこまないこと。 ※飛散防止フィルムは熱伸び計算を実施すること。 ※強化ガラスは全てヒートソック処理を行うこと。 ※海外製強化ガラス、強度度ガラスを使用する場合は、請負者はヒートソック処理に立会い、その検査報告書を監理者に提出し確認を受けること。 ※完成後、異物混入などにより自然破損した場合は、無償で交換する。 この製品の保証期間は10年とする。 製品検査 ・要 ・不要 建具番号 ()	21 ガラス安全対策	上記以外カーテンウォール製造所の仕様による。(9.7.2) (17.3.2) (表9.7.1) シーリング材料 下記以外は共仕仕9.7.1による。 施工箇所 記号 主成分による区分 耐久性による区分 カーテンウォール板間目地
	セルフレベリング剤	種 類 厚さ 施工箇所 備考 セメント系 ・ mm せつこう系 ・ mm	8 ステンレス製建具	外部に面する建具の耐風圧性 (16.6.2) (表16.6.1) ※アルミニウム製建具による ・建具表による 簡易気密型ドアセットの適用は建具表による。(16.6.2) 防音ドアセット、防音サッシの適用及び遮音性の等級は建具表による。 断熱ドアセット、断熱サッシの適用及び断熱性の等級は建具表による。 耐震ドアセットの適用及び内面変形追随性の等級は建具表による。(16.6.3) 鋼板 ・SUS316 ・SUS445J1 ※SUS304 ・SUS430J1L ・SUS430 (屋内外) 表面仕上 ※建具表による (16.6.4) 曲げ加工 ※角出し曲げ (補強あり) ・普通曲げ (16.6.5) 建具の加工、組立時の含水率 ※共仕16.7.1 フラッシュ戸の表面材の合板 ※共仕16.7.2 (2) かまち戸の樹種 かまち () 鋼板 () (16.7.2) ふすまの上張り (表16.7.3) ※新鳥の子又はビニル紙程度 (押入等の裏面は除く) ・鳥の子 ふすまの縁の仕上げ (表16.7.10) ・塗り縁 ・生地縁 (・表地 ・ウレタンリキア塗装) 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 (16.7.2) ※規制対象外 ・第三種	22 製品検査	設計図書による規定の地、特記無き事項は(一社)日本建築学会JASS14による。(17.1.3) 耐風圧性能 性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・正圧 N/m ² 以上及び負圧 N/m ² 以上に対して安全であること。 主要部材のたわみ 交点間距離 (h) たわみ量 状態 ※± (1/150) ×h ※各部の破損、残像変形有害な変形が起らないこと。 ・4mを超える (17.1.3) 耐震性能 設計用震度 水平方向 (K _v) ※1.0 垂直方向 (K _v) ※0.5 建築物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※± (1/100) ×h以上 ※部材の脱落、残像変形及び主要部材に有害な変形が起らない。 鉄筋コンクリート造 ※± (1/200) ×h以上 シーリングは補修程度 鉄骨鉄筋コンクリート造		
	仕上塗材仕上げ	種 類 呼び名 仕上げの形状等 備考 ・薄付け仕上塗材 ・外装薄塗材S1 ・砂壁状 ・可とう形外装薄塗材S1 ・ゆず肌状 (・吹付け ・ローラー塗り) ・外装薄塗材E ・さざ波状 ・可とう形外装薄塗材E ・平坦状 ・防水形外装薄塗材E ・凹凸状 (・吹付け ・こて塗り) ・外装薄塗材S ・着色骨材砂壁状 (・吹付け ・こて塗り) ・内装薄塗材C ・砂壁状 (ゆらく) ・内装薄塗材L ・内装薄塗材L ・京鼓型性 ・適用する ・適用しない ・内装薄塗材E ・内装薄塗材W	9 木製建具	閉閉方法 センサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ※光線 (反射) スイッチ 種類 ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ※共仕表16.9.1 ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・インゴドア ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ 種類 ・多機能トイレスイッチ ※共仕表16.9.2 (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉機能 ※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式 (16.11.2) (表16.11.1) 一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない (16.11.2) グリルシャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない 危害防止機構 ※障害物感知装置 (自動閉鎖型) ・シャッターの二段降下方式 閉閉形式 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用) (16.12.2) (表16.12.1) スラット 材質 ※JISG3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼管) 又は (16.12.3) JISG3318 (塗装溶融亜鉛5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼管) 形状 ※インターロック型形 ・オーバースラッピング形 (16.12.4) ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304 (厚さ1.5mm) (表16.12.2) 耐風圧性能 () N/m ² ・グリルシャッター 材料 ※建具表による ・ステンレス ・アルミ 閉閉機能 ※電動式 ・手動式 その他、建具表に記載されている以外の詳細は製造書仕様に基づき監理者の承認を受ける。(16.13.2~3)	17 カテンウォール工事	設計図書による規定の地、特記無き事項は(一社)日本建築学会JASS14による。(17.1.3) 耐風圧性能 性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・正圧 N/m ² 以上及び負圧 N/m ² 以上に対して安全であること。 主要部材のたわみ 交点間距離 (h) たわみ量 状態 ※± (1/150) ×h ※各部の破損、残像変形有害な変形が起らないこと。 ・4mを超える (17.1.3) 耐震性能 設計用震度 水平方向 (K _v) ※1.0 垂直方向 (K _v) ※0.5 建築物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※± (1/100) ×h以上 ※部材の脱落、残像変形及び主要部材に有害な変形が起らない。 鉄筋コンクリート造 ※± (1/200) ×h以上 シーリングは補修程度 鉄骨鉄筋コンクリート造 水密性 ・W-4 ・W-5 気密性 ・A-3 ・A-4 耐火性能 ※適用しない ・適用する (時間、施工箇所: 図示) 耐温度差性 60℃ ・70℃ ・80℃ 遮音性 ・T-3 ・T-4 ・T-5 断熱性 ・H-2 ・H-3 ・H-4 ・H-5 映像調整 ※行わない ・行う (建具表による。) (映像調整を行う場合はガラス厚10mm以上とする。) 製造所、性能の確認方法及び判定方法が承認できる適切な資料を提出し監理者の承認を受ける。(17.1.3) カーテンウォールに使用する金属材料の種類 (17.2.2) 種類 規格等 ※アルミニウム製 ※共仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による。 カーテンウォール方式 ・方立方式 ・バックマリオ方式 (・単純2辺支持構造 ・SSG構造) ・スバンドレル方式 ・パネル方式 ・小型パネル組み合わせ方式 (・ロックダウン方式 ・ユニット方式) シーリング材及びガラス取付け材料 (9.7.2) (17.2.2) (表9.7.1) 下記以外は共仕仕9.7.1による。 シーリング材の種類 被覆体の組合せ 記号 主成分による区分 耐久性による区分 金属 ガラス 石、タイル ガラス ガラス 構造用ガasket ※適用しない ・適用する (17.2.2) 断熱材 ⑤ ※適用しない ・適用する (17.2.2) ・適用する (種類: 厚さ (mm):) (形状: 寸法: 施工箇所: ※図示) (表17.2.1) 製品の寸法許容差 ※共仕表17.2.1による。(17.2.3) (表17.2.1) ・製造所標準製作規定寸法許容差による。 アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表14.2.1) 種 別 色彩等 ・AB-1種 ・BB-1種 無彩色 ・AB-2種 ・BB-2種 ※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー ・着色塗膜 塗装材料 () 取付け方法 () コート () ベーク 製品検査 ・要 ・不要 部位 ()		
	床コンクリートの置均し仕上げ	種 類 厚さ 施工箇所 備考 セメント系 ・ mm せつこう系 ・ mm	10 建具金物	金物の種類及び見え掛り部の材質は建具表による。建具表に記載のない事項は共仕による。(16.8.2) マスターキー ※製作する ・製作しない (16.8.4) 排煙器開閉装置 駆動方式 ・手動式 () ・電気式 ・その他 () 形式 ・露出型 ※隠ぺい型 (サッシュ納まり) 操作ボックス ・標準色 ・指定色 ・SUSHI (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉方法 センサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ※光線 (反射) スイッチ 種類 ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ※共仕表16.9.1 ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・インゴドア ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ 種類 ・多機能トイレスイッチ ※共仕表16.9.2 (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉機能 ※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式 (16.11.2) (表16.11.1) 一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない (16.11.2) グリルシャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない 危害防止機構 ※障害物感知装置 (自動閉鎖型) ・シャッターの二段降下方式 閉閉形式 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用) (16.12.2) (表16.12.1) スラット 材質 ※JISG3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼管) 又は (16.12.3) JISG3318 (塗装溶融亜鉛5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼管) 形状 ※インターロック型形 ・オーバースラッピング形 (16.12.4) ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304 (厚さ1.5mm) (表16.12.2) 耐風圧性能 () N/m ² ・グリルシャッター 材料 ※建具表による ・ステンレス ・アルミ 閉閉機能 ※電動式 ・手動式 その他、建具表に記載されている以外の詳細は製造書仕様に基づき監理者の承認を受ける。(16.13.2~3)	18 ガラス安全対策	設計図書による規定の地、特記無き事項は(一社)日本建築学会JASS14による。(17.1.3) 耐風圧性能 性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・正圧 N/m ² 以上及び負圧 N/m ² 以上に対して安全であること。 主要部材のたわみ 交点間距離 (h) たわみ量 状態 ※± (1/150) ×h ※各部の破損、残像変形有害な変形が起らないこと。 ・4mを超える (17.1.3) 耐震性能 設計用震度 水平方向 (K _v) ※1.0 垂直方向 (K _v) ※0.5 建築物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※± (1/100) ×h以上 ※部材の脱落、残像変形及び主要部材に有害な変形が起らない。 鉄筋コンクリート造 ※± (1/200) ×h以上 シーリングは補修程度 鉄骨鉄筋コンクリート造 水密性 ・W-4 ・W-5 気密性 ・A-3 ・A-4 耐火性能 ※適用しない ・適用する (時間、施工箇所: 図示) 耐温度差性 60℃ ・70℃ ・80℃ 遮音性 ・T-3 ・T-4 ・T-5 断熱性 ・H-2 ・H-3 ・H-4 ・H-5 映像調整 ※行わない ・行う (建具表による。) (映像調整を行う場合はガラス厚10mm以上とする。) 製造所、性能の確認方法及び判定方法が承認できる適切な資料を提出し監理者の承認を受ける。(17.1.3) カーテンウォールに使用する金属材料の種類 (17.2.2) 種類 規格等 ※アルミニウム製 ※共仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による。 カーテンウォール方式 ・方立方式 ・バックマリオ方式 (・単純2辺支持構造 ・SSG構造) ・スバンドレル方式 ・パネル方式 ・小型パネル組み合わせ方式 (・ロックダウン方式 ・ユニット方式) シーリング材及びガラス取付け材料 (9.7.2) (17.2.2) (表9.7.1) 下記以外は共仕仕9.7.1による。 シーリング材の種類 被覆体の組合せ 記号 主成分による区分 耐久性による区分 金属 ガラス 石、タイル ガラス ガラス 構造用ガasket ※適用しない ・適用する (17.2.2) 断熱材 ⑤ ※適用しない ・適用する (17.2.2) ・適用する (種類: 厚さ (mm):) (形状: 寸法: 施工箇所: ※図示) (表17.2.1) 製品の寸法許容差 ※共仕表17.2.1による。(17.2.3) (表17.2.1) ・製造所標準製作規定寸法許容差による。 アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表14.2.1) 種 別 色彩等 ・AB-1種 ・BB-1種 無彩色 ・AB-2種 ・BB-2種 ※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー ・着色塗膜 塗装材料 () 取付け方法 () コート () ベーク 製品検査 ・要 ・不要 部位 ()		
	セルフレベリング剤	種 類 厚さ 施工箇所 備考 セメント系 ・ mm せつこう系 ・ mm	11 自動ドア開閉装置	シャッターの種類 センサの種類 シャッターの種類 センサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ※光線 (反射) スイッチ 種類 ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ※共仕表16.9.1 ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・インゴドア ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ 種類 ・多機能トイレスイッチ ※共仕表16.9.2 (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉方法 センサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ※光線 (反射) スイッチ 種類 ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ※共仕表16.9.1 ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・インゴドア ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ 種類 ・多機能トイレスイッチ ※共仕表16.9.2 (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉機能 ※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式 (16.11.2) (表16.11.1) 一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない (16.11.2) グリルシャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない 危害防止機構 ※障害物感知装置 (自動閉鎖型) ・シャッターの二段降下方式 閉閉形式 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用) (16.12.2) (表16.12.1) スラット 材質 ※JISG3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼管) 又は (16.12.3) JISG3318 (塗装溶融亜鉛5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼管) 形状 ※インターロック型形 ・オーバースラッピング形 (16.12.4) ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304 (厚さ1.5mm) (表16.12.2) 耐風圧性能 () N/m ² ・グリルシャッター 材料 ※建具表による ・ステンレス ・アルミ 閉閉機能 ※電動式 ・手動式 その他、建具表に記載されている以外の詳細は製造書仕様に基づき監理者の承認を受ける。(16.13.2~3)	21 ガラス安全対策	設計図書による規定の地、特記無き事項は(一社)日本建築学会JASS14による。(17.1.3) 耐風圧性能 性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・正圧 N/m ² 以上及び負圧 N/m ² 以上に対して安全であること。 主要部材のたわみ 交点間距離 (h) たわみ量 状態 ※± (1/150) ×h ※各部の破損、残像変形有害な変形が起らないこと。 ・4mを超える (17.1.3) 耐震性能 設計用震度 水平方向 (K _v) ※1.0 垂直方向 (K _v) ※0.5 建築物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※± (1/100) ×h以上 ※部材の脱落、残像変形及び主要部材に有害な変形が起らない。 鉄筋コンクリート造 ※± (1/200) ×h以上 シーリングは補修程度 鉄骨鉄筋コンクリート造 水密性 ・W-4 ・W-5 気密性 ・A-3 ・A-4 耐火性能 ※適用しない ・適用する (時間、施工箇所: 図示) 耐温度差性 60℃ ・70℃ ・80℃ 遮音性 ・T-3 ・T-4 ・T-5 断熱性 ・H-2 ・H-3 ・H-4 ・H-5 映像調整 ※行わない ・行う (建具表による。) (映像調整を行う場合はガラス厚10mm以上とする。) 製造所、性能の確認方法及び判定方法が承認できる適切な資料を提出し監理者の承認を受ける。(17.1.3) カーテンウォールに使用する金属材料の種類 (17.2.2) 種類 規格等 ※アルミニウム製 ※共仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による。 カーテンウォール方式 ・方立方式 ・バックマリオ方式 (・単純2辺支持構造 ・SSG構造) ・スバンドレル方式 ・パネル方式 ・小型パネル組み合わせ方式 (・ロックダウン方式 ・ユニット方式) シーリング材及びガラス取付け材料 (9.7.2) (17.2.2) (表9.7.1) 下記以外は共仕仕9.7.1による。 シーリング材の種類 被覆体の組合せ 記号 主成分による区分 耐久性による区分 金属 ガラス 石、タイル ガラス ガラス 構造用ガasket ※適用しない ・適用する (17.2.2) 断熱材 ⑤ ※適用しない ・適用する (17.2.2) ・適用する (種類: 厚さ (mm):) (形状: 寸法: 施工箇所: ※図示) (表17.2.1) 製品の寸法許容差 ※共仕表17.2.1による。(17.2.3) (表17.2.1) ・製造所標準製作規定寸法許容差による。 アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表14.2.1) 種 別 色彩等 ・AB-1種 ・BB-1種 無彩色 ・AB-2種 ・BB-2種 ※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー ・着色塗膜 塗装材料 () 取付け方法 () コート () ベーク 製品検査 ・要 ・不要 部位 ()		
	仕上塗材仕上げ	種 類 呼び名 仕上げの形状等 備考 ・薄付け仕上塗材 ・外装薄塗材S1 ・砂壁状 ・可とう形外装薄塗材S1 ・ゆず肌状 (・吹付け ・ローラー塗り) ・外装薄塗材E ・さざ波状 ・可とう形外装薄塗材E ・平坦状 ・防水形外装薄塗材E ・凹凸状 (・吹付け ・こて塗り) ・外装薄塗材S ・着色骨材砂壁状 (・吹付け ・こて塗り) ・内装薄塗材C ・砂壁状 (ゆらく) ・内装薄塗材L ・内装薄塗材L ・京鼓型性 ・適用する ・適用しない ・内装薄塗材E ・内装薄塗材W	12 自閉式上吊り戸装置	シャッターの種類 センサの種類 シャッターの種類 センサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ※光線 (反射) スイッチ 種類 ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ※共仕表16.9.1 ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・インゴドア ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ 種類 ・多機能トイレスイッチ ※共仕表16.9.2 (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉方法 センサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ※光線 (反射) スイッチ 種類 ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ※共仕表16.9.1 ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・インゴドア ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ 種類 ・多機能トイレスイッチ ※共仕表16.9.2 (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉機能 ※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式 (16.11.2) (表16.11.1) 一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない (16.11.2) グリルシャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない 危害防止機構 ※障害物感知装置 (自動閉鎖型) ・シャッターの二段降下方式 閉閉形式 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用) (16.12.2) (表16.12.1) スラット 材質 ※JISG3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼管) 又は (16.12.3) JISG3318 (塗装溶融亜鉛5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼管) 形状 ※インターロック型形 ・オーバースラッピング形 (16.12.4) ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304 (厚さ1.5mm) (表16.12.2) 耐風圧性能 () N/m ² ・グリルシャッター 材料 ※建具表による ・ステンレス ・アルミ 閉閉機能 ※電動式 ・手動式 その他、建具表に記載されている以外の詳細は製造書仕様に基づき監理者の承認を受ける。(16.13.2~3)	21 ガラス安全対策	設計図書による規定の地、特記無き事項は(一社)日本建築学会JASS14による。(17.1.3) 耐風圧性能 性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・正圧 N/m ² 以上及び負圧 N/m ² 以上に対して安全であること。 主要部材のたわみ 交点間距離 (h) たわみ量 状態 ※± (1/150) ×h ※各部の破損、残像変形有害な変形が起らないこと。 ・4mを超える (17.1.3) 耐震性能 設計用震度 水平方向 (K _v) ※1.0 垂直方向 (K _v) ※0.5 建築物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※± (1/100) ×h以上 ※部材の脱落、残像変形及び主要部材に有害な変形が起らない。 鉄筋コンクリート造 ※± (1/200) ×h以上 シーリングは補修程度 鉄骨鉄筋コンクリート造 水密性 ・W-4 ・W-5 気密性 ・A-3 ・A-4 耐火性能 ※適用しない ・適用する (時間、施工箇所: 図示) 耐温度差性 60℃ ・70℃ ・80℃ 遮音性 ・T-3 ・T-4 ・T-5 断熱性 ・H-2 ・H-3 ・H-4 ・H-5 映像調整 ※行わない ・行う (建具表による。) (映像調整を行う場合はガラス厚10mm以上とする。) 製造所、性能の確認方法及び判定方法が承認できる適切な資料を提出し監理者の承認を受ける。(17.1.3) カーテンウォールに使用する金属材料の種類 (17.2.2) 種類 規格等 ※アルミニウム製 ※共仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による。 カーテンウォール方式 ・方立方式 ・バックマリオ方式 (・単純2辺支持構造 ・SSG構造) ・スバンドレル方式 ・パネル方式 ・小型パネル組み合わせ方式 (・ロックダウン方式 ・ユニット方式) シーリング材及びガラス取付け材料 (9.7.2) (17.2.2) (表9.7.1) 下記以外は共仕仕9.7.1による。 シーリング材の種類 被覆体の組合せ 記号 主成分による区分 耐久性による区分 金属 ガラス 石、タイル ガラス ガラス 構造用ガasket ※適用しない ・適用する (17.2.2) 断熱材 ⑤ ※適用しない ・適用する (17.2.2) ・適用する (種類: 厚さ (mm):) (形状: 寸法: 施工箇所: ※図示) (表17.2.1) 製品の寸法許容差 ※共仕表17.2.1による。(17.2.3) (表17.2.1) ・製造所標準製作規定寸法許容差による。 アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表14.2.1) 種 別 色彩等 ・AB-1種 ・BB-1種 無彩色 ・AB-2種 ・BB-2種 ※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー ・着色塗膜 塗装材料 () 取付け方法 () コート () ベーク 製品検査 ・要 ・不要 部位 ()		
	床コンクリートの置均し仕上げ	種 類 厚さ 施工箇所 備考 セメント系 ・ mm せつこう系 ・ mm	13 重量シャッター	シャッターの種類 センサの種類 シャッターの種類 センサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ※光線 (反射) スイッチ 種類 ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ※共仕表16.9.1 ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・インゴドア ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ 種類 ・多機能トイレスイッチ ※共仕表16.9.2 (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉方法 センサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ※光線 (反射) スイッチ 種類 ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ※共仕表16.9.1 ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・インゴドア ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ 種類 ・多機能トイレスイッチ ※共仕表16.9.2 (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉機能 ※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式 (16.11.2) (表16.11.1) 一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない (16.11.2) グリルシャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない 危害防止機構 ※障害物感知装置 (自動閉鎖型) ・シャッターの二段降下方式 閉閉形式 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用) (16.12.2) (表16.12.1) スラット 材質 ※JISG3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼管) 又は (16.12.3) JISG3318 (塗装溶融亜鉛5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼管) 形状 ※インターロック型形 ・オーバースラッピング形 (16.12.4) ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304 (厚さ1.5mm) (表16.12.2) 耐風圧性能 () N/m ² ・グリルシャッター 材料 ※建具表による ・ステンレス ・アルミ 閉閉機能 ※電動式 ・手動式 その他、建具表に記載されている以外の詳細は製造書仕様に基づき監理者の承認を受ける。(16.13.2~3)	21 ガラス安全対策	設計図書による規定の地、特記無き事項は(一社)日本建築学会JASS14による。(17.1.3) 耐風圧性能 性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・正圧 N/m ² 以上及び負圧 N/m ² 以上に対して安全であること。 主要部材のたわみ 交点間距離 (h) たわみ量 状態 ※± (1/150) ×h ※各部の破損、残像変形有害な変形が起らないこと。 ・4mを超える (17.1.3) 耐震性能 設計用震度 水平方向 (K _v) ※1.0 垂直方向 (K _v) ※0.5 建築物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※± (1/100) ×h以上 ※部材の脱落、残像変形及び主要部材に有害な変形が起らない。 鉄筋コンクリート造 ※± (1/200) ×h以上 シーリングは補修程度 鉄骨鉄筋コンクリート造 水密性 ・W-4 ・W-5 気密性 ・A-3 ・A-4 耐火性能 ※適用しない ・適用する (時間、施工箇所: 図示) 耐温度差性 60℃ ・70℃ ・80℃ 遮音性 ・T-3 ・T-4 ・T-5 断熱性 ・H-2 ・H-3 ・H-4 ・H-5 映像調整 ※行わない ・行う (建具表による。) (映像調整を行う場合はガラス厚10mm以上とする。) 製造所、性能の確認方法及び判定方法が承認できる適切な資料を提出し監理者の承認を受ける。(17.1.3) カーテンウォールに使用する金属材料の種類 (17.2.2) 種類 規格等 ※アルミニウム製 ※共仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による。 カーテンウォール方式 ・方立方式 ・バックマリオ方式 (・単純2辺支持構造 ・SSG構造) ・スバンドレル方式 ・パネル方式 ・小型パネル組み合わせ方式 (・ロックダウン方式 ・ユニット方式) シーリング材及びガラス取付け材料 (9.7.2) (17.2.2) (表9.7.1) 下記以外は共仕仕9.7.1による。 シーリング材の種類 被覆体の組合せ 記号 主成分による区分 耐久性による区分 金属 ガラス 石、タイル ガラス ガラス 構造用ガasket ※適用しない ・適用する (17.2.2) 断熱材 ⑤ ※適用しない ・適用する (17.2.2) ・適用する (種類: 厚さ (mm):) (形状: 寸法: 施工箇所: ※図示) (表17.2.1) 製品の寸法許容差 ※共仕表17.2.1による。(17.2.3) (表17.2.1) ・製造所標準製作規定寸法許容差による。 アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表14.2.1) 種 別 色彩等 ・AB-1種 ・BB-1種 無彩色 ・AB-2種 ・BB-2種 ※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー ・着色塗膜 塗装材料 () 取付け方法 () コート () ベーク 製品検査 ・要 ・不要 部位 ()		
	床コンクリートの置均し仕上げ	種 類 厚さ 施工箇所 備考 セメント系 ・ mm せつこう系 ・ mm	14 軽量シャッター	シャッターの種類 センサの種類 シャッターの種類 センサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ※光線 (反射) スイッチ 種類 ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ※共仕表16.9.1 ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・インゴドア ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ 種類 ・多機能トイレスイッチ ※共仕表16.9.2 (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉方法 センサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ※光線 (反射) スイッチ 種類 ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ※共仕表16.9.1 ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・インゴドア ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ 種類 ・多機能トイレスイッチ ※共仕表16.9.2 (16.9.2~3) (表16.9.1~3) 閉閉機能 ※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式 (16.11.2) (表16.11.1) 一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない (16.11.2) グリルシャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない 危害防止機構 ※障害物感知装置 (自動閉鎖型) ・シャッターの二段降下方式 閉閉形式 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用) (16.12.2) (表16.12.1) スラット 材質 ※JISG3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼管) 又は (16.12.3) JISG3318 (塗装溶融亜鉛5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼管) 形状 ※インターロック型形 ・オーバースラッピング形 (16.12.4) ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304 (厚さ1.5mm) (表16.12.2) 耐風圧性能 () N/m ² ・グリルシャッター 材料 ※建具表による ・ステンレス ・アルミ 閉閉機能 ※電動式 ・手動式 その他、建具表に記載されている以外の詳細は製造書仕様に基づき監理者の承認を受ける。(16.13.2~3)	21 ガラス安全対策	設計図書による規定の地、特記無き事項は(一社)日本建築学会JASS14による。(17.1.3) 耐風圧性能 性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・正圧 N/m ² 以上及び負圧 N/m ² 以上に対して安全であること。 主要部材のたわみ 交点間距離 (h) たわみ量 状態 ※± (1/150) ×h ※各部の破損、残像変形有害な変形が起らないこと。 ・4mを超える (17.1.3) 耐震性能 設計用震度 水平方向 (K _v) ※1.0 垂直方向 (K _v) ※0.5 建築物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※± (1/100) ×h以上 ※部材の脱落、残像変形		

19 接着剤	1 接着剤	壁紙施工用で粉砕接着剤、ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 ※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。	10 無機質塗床	種 別	仕上の種類	塗布量	16 壁紙張り	壁紙の種類 (19.8.2)	防火性能	備考	6 階段手すり	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所		
	2 ビニル床シート張り	ビニル床シート (19.2.2)		種 別	工 法	樹種		厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装		防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所
	3 ビニル床タイル張り	ビニル床タイル (19.2.2)		種 別	工 法	樹種		厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装		防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所
	4 ゴム床タイル張り	ゴム床タイル (19.2.2)		種 別	工 法	樹種		厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装		防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所
	5 リリウム床シート張り	リリウム床シート (19.2.2)		種 別	工 法	樹種		厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装		防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所
	6 ビニル床	高さ (mm) ※60 厚み (mm) ※1.5 タイルカーベットの場合は、Rなし木目とする。		種 別	工 法	樹種		厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装		防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所
	7 カーペット敷き	種じゅうたん (19.3.2-3) (表19.3.1-2)		種 別	工 法	樹種		厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装		防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所
	8 合成樹脂塗床	種 別		工 法	樹種	厚さ (mm)		大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用		備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所	
	9 水性アクリル樹脂系塗床材 (防塵用塗料塗り)	種 別		工 法	樹種	厚さ (mm)		大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用		備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所	
	11 フローリング張り	種 別		工 法	樹種	厚さ (mm)		大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用		備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所	
12 畳敷き	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					
13 ポリスチレンフォーム床下地材	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					
14 セッコウボード	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					
15 吸音材	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					
17 断熱材	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					
18 浴室天井材	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					
19 その他の材料	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					
20 ユニティ及びその他の工事	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					
21 視覚障害者用床タイル (誘導用及び注意喚起用床材)	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					
22 くつろぎマット	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					
23 流し台ユニット	種 別	工 法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装	防炎材等の適用	備考	種 別	仕上げ	サイズ (mm)	施工箇所					

工事名	入善町防災車庫新築工事	一級建築士事務所 第 (1) 2212号	管理者 一級建築士第368517号 岡 大輔	設計者	担当者	図面名	特記仕様書 (建築 4)	図面NO	A-6
備考		富山県下新川郡入善町横山1774-3 tel 0765-72-2421 fax 0765-72-2423	同日付	同日付	同日付	縮尺			
		管理建築士 1級建築士 第 368517号 岡 大輔	2025.06						

<p>24 洗面カウンター 25 収納家具 26 鋼製書架及び物品棚 27 かぎ箱 28 扉内掲示板 29 扉外掲示板 30 耐震スリット 31 エキスパンション・ジョイント垂物 32 止水板 33 旗竿 34 旗竿受金物 35 車止め支柱 36 フェンス 37 敷地境界石標 38 間知石およびコンクリート間知ブロック積み 38 その他の材料</p>	<p>材種 ・メラミン樹脂化粧板張り(心材:集成材) ・人工大理石 奥行(mm) ・約450 ・約600 材質・形状・寸法 ※図示 ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 種類 規格等 耐荷重による種類 ・鋼製書架 JIS S 1039の規格による。 ・1種 ・2種 ・3種 ・鋼製物品棚 ・4種 ・5種 ・6種 市販品 形式 ・30組用 ・60組用(1ヶ所) ・120組用 枠の材質 ※アルミニウム製 ・ステンレス製 ・木製(塗装仕上) ・図示 表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り ・図示 寸法 ・図示 照明器具 ※有り ・無し ・図示 施設 ※有り ・無し ・図示 製造所() 耐震スリット仕様は構造関係特記仕様による。 目地 内壁 外壁 目地材 シーリング材(見え掛かりのみ) シーリング材(内外とも) 目地寸法(mm) ※幅20×深さ10 ※幅20×深さ10 材質 ・アルミニウム ・ステンレス クリアランス ・50 ・100 ・150 耐火性能 ・有り(時間) ・無し 防水型 ※外部 適用する ※内部 適用しない 形状 ・据置式 ・壁張式 ・差込式 寸法 製造所() 材質 ※アルミニウム合金製 形式 ※テーパー型 ・同一断面型 地上高さ(m) ・6 ・8 ・10 ・12 製作方法 ※ハンドル式 ・ロープ式 固定方法 ・埋込式 ・ベース式 ・バンド式 製造所() 材質 ※ステンレス製 SUS304 ※ステンレス製(上下式銀内蔵型) 径114.3mm t=2.5mm H=GL+700mm ※スプリング付 ・スプリング無し 材質 ・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・樹脂塗装メッシュフェンス ・アルミ押型材(焼付塗装) ・鋼管フェンス 高さ(m) ※コンクリート布基礎(図示) 基礎 プレキャストコンクリートブロック既製品 材料 ※3種 コンクリートブロック製(市販品) ・A種 花崗岩製(文字記号入) ・B種 花崗岩製(文字記号入) 設置方法 横切り底を突き固めたうえ、厚さ60mmの砂利地盤を行い、コンクリートで覆って埋込む。埋込みは監督者の立会いのもと行う。コンクリートの割合(容積比) セメント1:砂2:砂利4程度 間知石 材質 積み方 ※容積比 ・布積み (20.4.2~3) 間知ブロック 種類 ・長方形 ・正六角形 質量による区分 ・A (350kg以上) ・B (350kg未満) 伸縮目地 材質 ※樹脂発泡体 厚さ ※10mm 種類 仕様 備考</p>	<p>・グレーチングふた (21.2.1) 材質 附属 種類 適用荷重 メインバーピッチ 形状 ・鋼製 ※受枠付き ・溝ふた用 ・歩行用 ※細目 ※凹凸形 ・ステンレス製 ・() ・溝ふた用 ・T-2用 ※普通目 ※平形 ボルト固定 ※なし ・かさ上げ用 ・T-6用 ・図示 ・U字溝用 ・T-14用 ※細目 ・凹凸形 ※チェーン付 ・T-20用 ・スリット付化粧ふた (21.2.1) ・タイル用 ・ILB用 ・() 材質 附属 種類 適用荷重 メインバーピッチ 形状 ・ステンレス製 ・受枠付き ・側溝用 ・T-2 ・細目 3 街きよ、緑石、側溝 (21.3.1~2) (表21.3.1) 種類 形状、寸法 ・緑石 ※図示 ・L型側溝 ・U型側溝 砂利事業の材料(4.6.2(2)) ・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂 砂利事業に用いる材料(4.6.2(1)) ・再生クラッシュラン [G] ・切込砂利 ・切込砕石 ・現場打ちの場合のコンクリート材料 設計基準強度 ※18N/mm³ 砂利地盤の厚さ ※100(mm) ・図示 凍上抑制層の厚さ ・図示 凍上抑制層に用いる材料 砂の粒度試験 ・行う ・行わない ④ 埋戻し土 (21.2.1) (表3.2.1) 5 浸透管及び浸透槽 6 その他の材料 種類 仕様 備考 22 1 盛り土に用いる材料 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 (22.2.3) (表3.2.1) ・建設汚泥から再生した処理土 [G] 2 路床の構成及び仕上り 路床土の設計CBR値が3.0以下の場合、遮断層(厚さ150mm)を設ける。(22.2.2~3) (表22.2.3) ・遮断層 ※川砂、海砂又良質な山砂 厚さ ※150mm () ・凍上抑制層 ※再生クラッシュラン [G] ・クラッシュラン ・切込砂利 ・砕砂 厚さ ※150mm () ・透水性舗装フィルター層 車道部 厚さ ※150mm () ・歩道部 厚さ ※50mm () 3 路床安定処理 路床土の設計CBR値が2.0以下の場合、路床安定処理を行う。(22.2.2~3) (表22.2.1) ※追加材料による安定処理 種類 ・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 [G] [H]セメント B種 ・生石灰(・特号・1号) ・消石灰(・特号・1号) 添加量 kg/m³(目標CBR ※5以上) () ・ジオテキスタイルによる安定処理 単位面積質量 60g/m²以上 厚さ(mm) 0.5~1.0 引張強さ 98N/5cm(10kgf/5cm)以上 透水係数 1.5×10⁻⁶ cm/Sec以上 4 試験 路床土の支持力試験 ※行う (※締め固めた土・乱さない土) (22.2.5) 路床締固め度の試験 ※行う 砂の粒度試験 ※行わない ・行う 5 路盤材料 [G] 路盤の材料 ※再生クラッシュラン(RC-40) [G] (22.3.3) ・クラッシュラン(C-40)、クラッシュラン鉄鋼スラグ(CS-40) [G] 透水性アスファルト舗装にも用いる場合は透水性の高いもの。 路盤の厚さ ・図示 ・下表による 舗装の種類 車道部(mm) アスファルト舗装 ・100 ・150 ・250 ・350 カラー舗装 ・100 ・150 ・250 ・350 インターロッキングブロック舗装 ・100 ・150 ・250 コンクリート平板 ・100 ・150 ・250 路盤の締固め度試験 ※行う ・行わない 舗装の厚さ (22.4.2~6) 車道部(基層なし) 車道部(基層あり) 歩行者通路 基層 - 基層 ※50mm 基層 - 表層 ※50mm 表層 ※30mm 表層 ※30mm アスファルト ※再生アスファルト [G] ・ストレートアスファルト (22.4.3) 加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.4) (表22.4.4~5) 区分 ※一般地域 ・寒冷地域 表層 ※密粒度アスファルト混合物(13) ※密粒度アスファルト混合物(13F) ・細粒度アスファルト混合物(13) ・細粒度ギャップアスファルト混合物(13F) 基層 ・粗粒度アスファルト混合物(20) シールコート ※行わない ・行う(施工範囲) (22.4.5) アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う (22.4.6) コンクリート板厚さ(車路、駐車場・100・200、歩行者用通路※70・) (22.5.2) 寒冷地の縁部立ち下がり寸法 (22.5.2) ・図示 () コンクリート舗装のコンクリート ※共仕22.5.1による ・図示 単強セメント ※使用しない ・使用する (22.5.3) 注入目地材料 ※低弾性タイプ ・高弾性タイプ (22.5.3) (表22.5.2) 溶接金網 ※有り ・無し (22.5.3.4) 転圧コンクリート舗装のコンクリート 設計基準強度(N/mm²) (22.5.3) スラップ(c) () 粗骨材の最大寸法(mm) () 転圧コンクリート舗装の表面仕上げ (22.5.4) ・荒仕上げ ・平仕上げ ・粗面仕上げ ・真空コンクリート工法(・円形溝 ・溝溝 ・溝なし)</p>	<p>8 カラー舗装 (22.6.2~3) (表22.6.1) 種類 部位 材料 ※加熱系 車道部 ・有色骨材(焼成) ※基層なし ・基層あり ・着色骨材(樹脂皮膜) ・歩行者通路 ・自然石() ・常温系 ・樹脂系混合物 ・ニート工法 ・塗布工法 カラー舗装の下 ・アスファルト舗装 ・コンクリート舗装 ・加熱系カラー舗装の構成及び厚さ(・図示) () 9 透水性アスファルト舗装 [G] 開粒度アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う 透水性アスファルト舗装 (22.7.2~3) 歩行者通路 ※30mm ・図示 ※ストレートアスファルト 舗装の平坦性は、著しい不陸がないものとする 10 ブロック系舗装 [G] ・コンクリート平板舗装(コンクリート平板はJISA5371の平板) (22.8.2~3) 種類 厚さ(mm) 厚さ(mm) 目地材 ※普通平板(N) ・カラー平板 ※300角 ※60 ※砂 ・透水性平板(P) ・突出平板 ・150×600 ・60 ・モルタル ・保水性平板(M) ・盤石平板 (白濁防止) 透水性平板・東洋工業 機能性舗装材 ケセキ 程度 白濁防止モルタル・つげモルタル 程度 ・インターロッキングブロック舗装 (22.8.2~3) 種類 厚さ(mm) 色彩及び表面加工等 ※普通ブロック(N) 車道部 ※80 ・ ※標準品 ・透水性ブロック(P) 歩道部 ※60 ・ ・保水性ブロック(M) 誘導、注意喚起用ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック 孔または凹を設ける ・植生ブロック ※80 ・100 ・舗石舗装(石材はJISA5003の2等品) (22.8.2~3) 種類 厚さ(mm) 施工方法 基層 ※小鎮石(花こう岩) ※80~100 ・ ※うろこ張り ※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装 舗装の平坦性は、歩行に支障となる段差(3mm)がないものとし、目視により確認する 種類 ・A種(通路部) ・B種(建物周囲その他) (表22.9.1) JISK5665(路面標示用塗料)による 種類 施工 適用 色 幅(mm) 塗布厚さ(mm) 揮発性有機溶剤の含有率 ・1種 [G] 常温 液状 ※白 ※150 ※1.0 塗料総質量に対して5%以下 ・2種 [G] 加熱 ・3種 1号 粉砕状 種類 仕様 備考 11 砂利敷 12 路面標示用塗料 13 その他の材料 29 舗装および緑化工事 1 植栽地の確認 2 樹木の植栽基準整備 土壌の水素イオン濃度(pH)及び水溶性塩類(EC)の試験 (23.1.3) ※行わない ・行う 芝及び地被類 (23.2.2~3) (表23.2.1~2) 適用 有効土層の厚さ(cm) 工法 整備範囲 ※行う ・行わない ※20 ※B種 ※植栽範囲 ・図示 樹木 (23.2.2~3) (表23.2.1~2) 樹木の樹高(m) 有効土層の厚さ(cm) 工法 整備範囲 ・12以上 ※100 ※A種 ・葉張りの範囲 ・7以上~12未満 ※80 ・B種 ただし、低木は植栽範囲 ・3以上~7未満 ※60 ・C種 ・図示 ・3未満 ※50 ・D種 工法D種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高から有効土層とする。 ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで積み用土で盛土を行う。 植栽基準に浸透した雨水の排水をするための設備 (23.2.2) ・行う (・暗きよ ・開きよ ・排水層 ・縦穴排水 ・図示) ・現場発生土の良質土 ・客土(・畑土 ・黒土 ・真砂土) (23.2.3) ※適用する (23.2.3.4) 施工箇所 ※植栽範囲 ・図示 ・パークたい肥 [G] 有機物の含有率(乾物) : 70%以上 炭素窒素比(C/N比) : 35以下 陽イオン交換容量(乾物) : 70meq/100g以上 pH : 5.5~7.5 水分 : 55~65% 幼植物試験の結果 : 生育阻害その他の異常を認めない 窒素全量(現物) : 0.5%以上 リン酸全量(現物) : 0.2%以下 加里全量(現物) : 0.1%以上 ・下水汚泥コンポスト [G] 「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第一の基準に適合する原料を使用したもので、植栽試験の調査の結果、香が認められないものとする。 有機物の含有率(乾物) : 35%以上 炭素窒素比(C/N比) : 20以下 pH : 8.5以下 水分 : 50%以下 窒素全量(現物) : 0.8%以上 リン酸全量(現物) : 1.0%以上 アルカリ分(現物) : 15%以下(ただし、土壌の酸度を矯正する目的で使用する場合はこの限りでない。) 5 支柱材 ※杉、ひのき又は松(皮はぎもの、間伐材) [G] ※加圧式防虫処理 (23.3.2) ・真竹(良質2年生以上) ・ワイヤー(防蟻処理品) ・支柱形式 (23.3.3) ・直入柱形 ・鳥居形 ・八つ掛形 ・布掛形 ・ワイヤ掛形 ・地下埋込形 ・支柱の形状は図示による。 6 幹巻き用材料 (23.3.2) 7 芝張り 種類 ※こうらい芝 ・野芝 (23.4.2) 工法 (23.4.3) 平地 ※目地張り ・べた張り 切土法面 ※べた張り ・目地張り 盛土法面 ※筋芝張り 8 吹付けは種種子等 種子の種類 ※洋芝類 ・クローバー (23.4.2) 9 地被類 ※コンテナ栽培品 ()</p>	<p>10 新植、移植樹木、芝等の枯保証 新植樹木(芝張り、吹付けは種および地被類を含む)の枯保証の期間 (23.3.4) (23.4.7) (23.5.5) ※引渡しの日から1年 ・無し 移植樹木の枯損処理を行う期間 ※引渡しの日から1年 ・無し (23.3.6) ・設置する(工事区分は図示による。) ・自動 ・手動 11 かん水装置 12 屋上緑化 [G] 植栽基盤および材料 (23.5.2~4) ・屋上緑化システム 土壌層の厚さ ・図示 () 排水層 ・軽集骨材(層の厚さ:) ・板状成型品 透達用土 ※改良土 ・人工軽集土 樹木の樹種、寸法、株立数、寸法等 ※図示 () ・屋上緑化軽集システム 芝および地被類の樹種ならびに種類等 ※図示 () 緑材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ※図示 ・工法 支柱 ・設置する(種類) ・図示 () かん水装置 ・設置する(工事区分は図示による。) ・設置しない 13 壁面緑化 植物の種類、株数、配置及び密度、寸法等 ※図示 () 壁面緑化の工法 ・早期緑化型 ・基盤型壁面緑化工法 ・植栽ポットタイプ ・緑化パネルタイプ ・ユニット式壁面緑化工法 ・プランター+ユニットフレーム(緑化補助メッシュ) ・プランター+緑化補助ワイヤー ・プランター単体 ・将来緑化型: 緑化補助システム ・緑化補助ワイヤー ・繊維マット+緑化補助メッシュ かん水装置 ※設置する(工事区分は図示による。) ・設置しない メーカーリスト(意匠) コンクリートブロック及びA.L.C.パネル押出成形セメント板工事 ・A.L.C.板 防水工事 ・アスファルト防水 ・シーリング ・塗膜防水 石工事 タイル工事 ・タイル 木工事 ・木材 屋根工事 ・金属屋根 ・アスファルトシングル ・トップライト 金属工事 ・ルーフトレイン ・製作金物 ・軽集鉄骨下地 建具工事 ・鋼製建具 ・アルミ製建具 ・シャッター ・軽集鋼製建具 ・錠前 ・クローザー ・自動扉開閉装置 ・ガラス 塗装工事 ・塗装 内装工事 ・ビジュアルサイン 植栽工事 ・造園</p>
--	--	--	---	--

<p>工事名 入善町防災車庫新築工事</p>	<p>一級建築士事務所 第(1)2212号  富山県下新川郡入善町横山1774-3 tel 0765-72-2421 fax 0765-72-2423</p>	<p>管理者 一級建築士第368517号 岡 大輔 設計者 担当者</p>	<p>図面名 特記仕様書(建築5)</p>	<p>図面NO A-7</p>
<p>備考</p>	<p>管理建築士 1級建築士 第 368517号 岡 大輔</p>	<p>日付 2025.06</p>	<p>日付</p>	<p>日付 縮尺</p>



敷地面積			
	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)
①	41.109	20.360	836.979240
②	41.109	20.360	836.979240
倍面積 計			1673.958480
敷地面積 (㎡)			836.97

丸め 切り捨て

建築面積表

$8.38 \times 10.88 = 91.17\text{m}^2 + 10.38 \times 0.20 = 2.08\text{m}^2$ (軒出)

合計 $91.17 + 2.08 = 93.25\text{m}^2$

床面積表

$8.38 \times 10.88 = 91.17\text{m}^2$

* 設計GL±0はKBM-50とする。

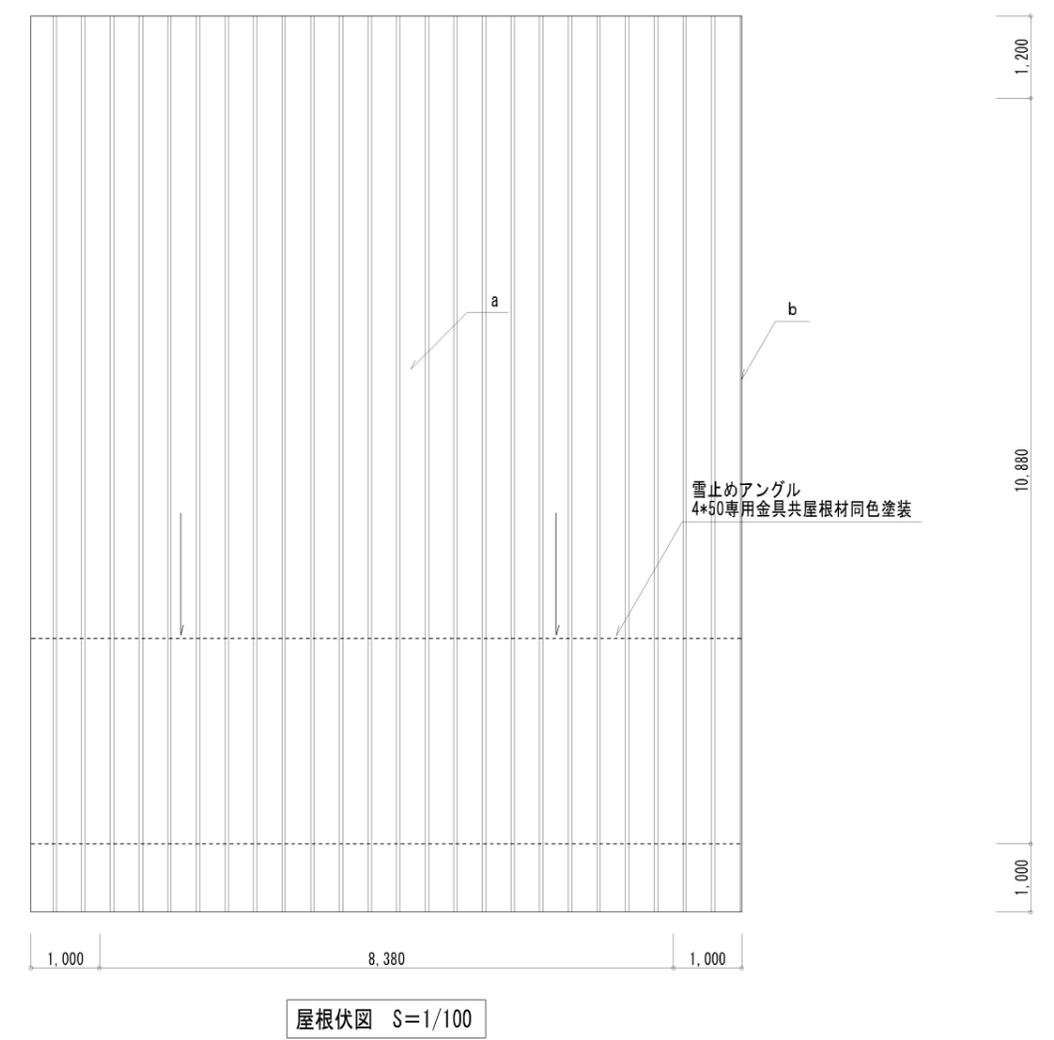
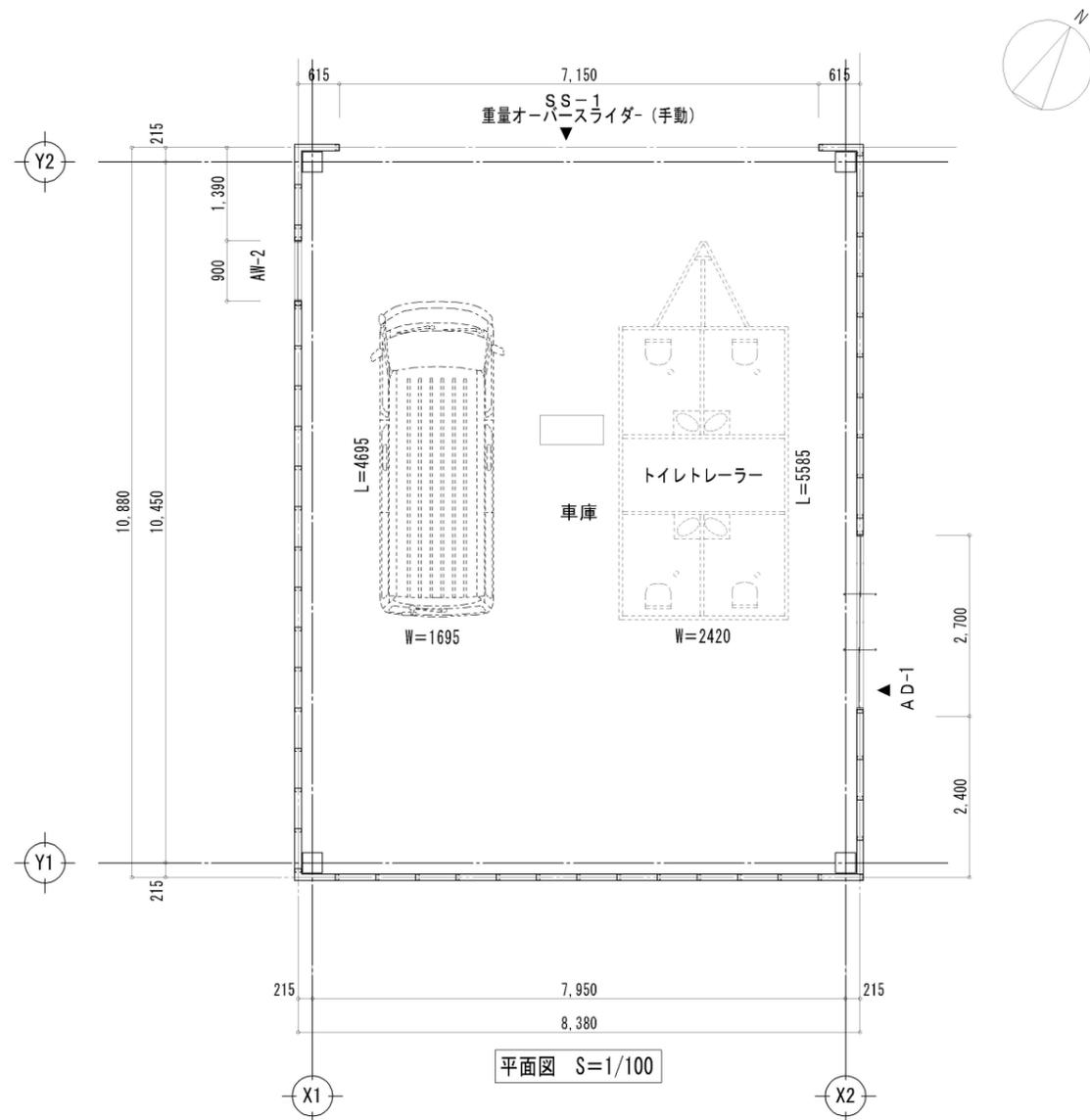
工事名 入善町防災車庫新築工事	一級建築士事務所 第(1)2212号 建築設計室 21	管理者	設計者	担当者	図面名 配置図	図面NO A-9
		日付	亀田 日付 2025/06	日付		
備考	管理建築士 一級建築士 第 368517号 岡 大輔 富山県下新川郡入善町横山1774 TEL 0796-72-2421 FAX 0796-72-2421	縮尺 1/150				

外部仕上表			その他	
a. 屋根	耐磨カラーSGL立平葺働き巾455/ゴム系ルーフィング+耐火野地板 t12	野地板：耐火野地板 t=12/雪止金具：あり 0.5/10勾配		
b. 破風・鼻隠	耐磨カラーSGL鋼板0.4包み (H=150) 下地：耐火野地板 t12			
c. 軒天	ケイカル板 t=9 目透張り AEP塗装			
d. 雨樋	軒樋：サーフェスケア FS-1型 堅樋：60 (メタリック調) 同等品		土間床	土間コンクリート t=150金鍍押え カッター目地6*30@3.000以内
e. 外壁	金属系パネル t15 (アイジーSP-ガルブライトII 横張同等) 透湿防水シート+PBt9.5		外部シャッター	重量オーバーライダー W.H寸法は建具に依る 土間水返しアングル50*50 シャッター三方枠 建築工事
f. 腰壁	Con打放補修			
g. シャッター枠	シャッター共材			
h. 金属目板	カラーSGL鋼板 t=0.4 加工		目地・各部取合い	

内部仕上								
部屋名称	1F L mm	天井高さ mm	床	巾木	天井		廻り縁	家具・器具・備考
					下地	仕上		
1F	GL+30 ~ GL+130	勾配屋根	土間コンクリート t=150金鍍仕上		下地 鉄骨現し SOP	仕上 耐火野地板 t=18 AEP塗装	なし	

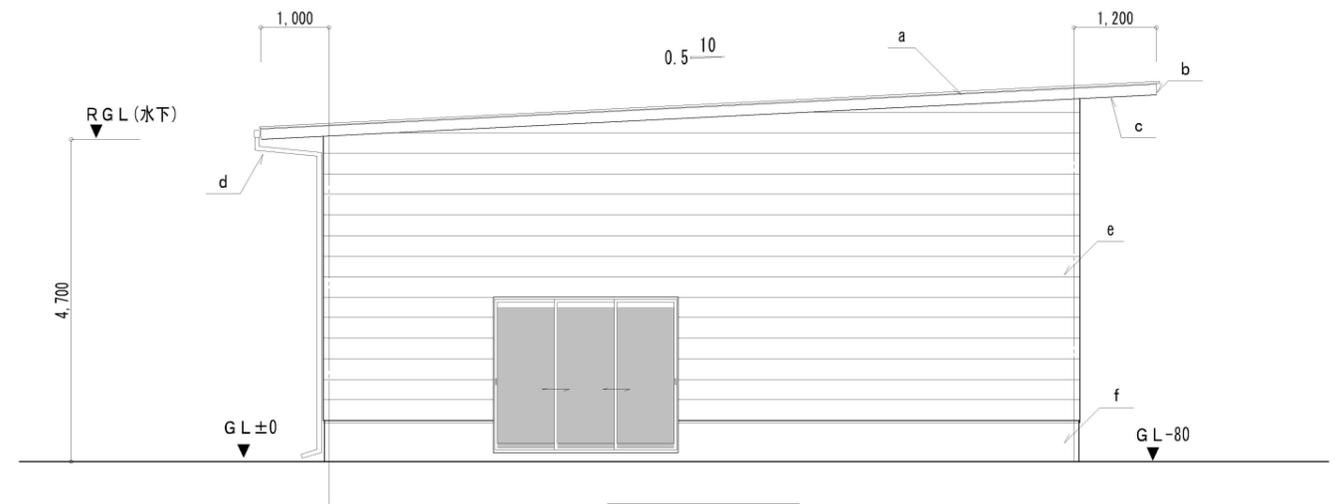
特記事項

- 特定建材、その他天井裏に用いる建材については全てF☆☆☆☆とする
- 不燃・準不燃材料等認定番号
- 1) 耐磨カラーSGL鋼板：不燃NM-8697 2) 耐火野地板 t=12：準不燃告示1358号 3) ケイカル板 t=6：不燃NM-8578 4) AEP塗装：不燃NM-8585 5) SOP塗装：不燃NM-8585

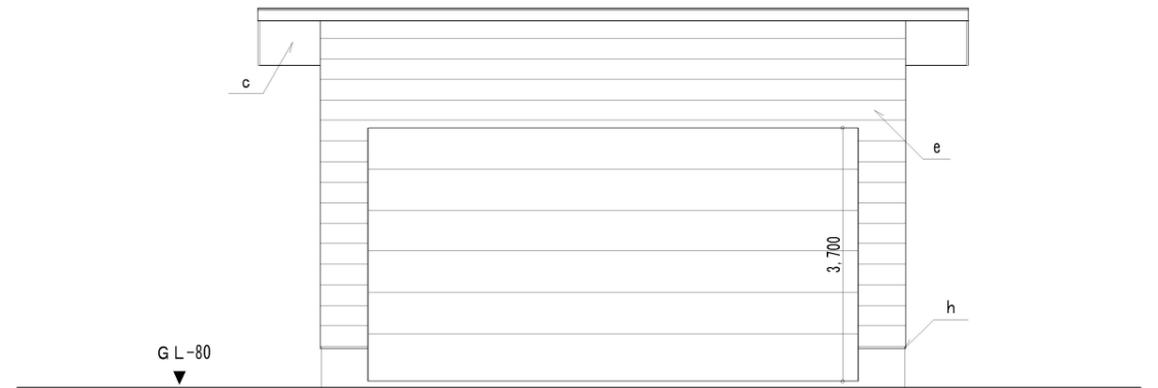


工事名 入善町防災車庫新築工事	一級建築士事務所 第(1)2212 建築設計室 21	管理者	設計者	担当者	図面名 平面図・屋根伏図	図面NO A-10
		日付	日付	日付		
備考	管理建築士 一級建築士 第 368517号 岡 大輔 富山県下新川郡入善町横山1774 TEL 0796-72-2421 FAX 0796-72-2421	日付 2025/06	日付	日付	縮尺 1/100	

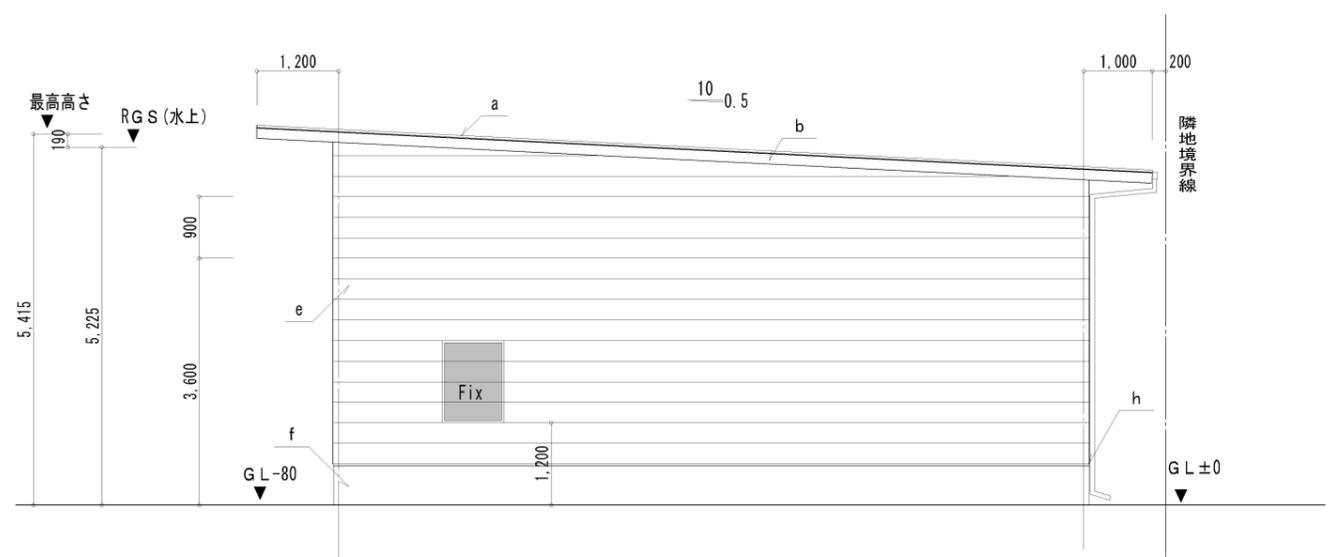
a. 屋根	SGL立平葺 (耐摩シルバー) 働き巾455/ゴム系ルーフィング+耐火野地板 t2
b. 破風・鼻隠	耐摩カラーSGL鋼板0.4包み (H=150) 下地:耐火野地板 t12
c. 軒天	ケイカル板 t6 目透張り AEP塗装
d. 雨樋	サーフェスケア FS-1型 縦樋 60 (メタリック調) 同等品
e. 外壁	金属系パネル t15 (アイジーSP-ガルIIブライト横張同等品) 透湿防水シート+PBT9.5
f. 腰壁	Con打放補修
g. シャッター枠	三方枠 (シャッター工事) SGL鋼板t0.4加工
h. 腰水切	カラーSGL鋼板 t=0.4 (外壁共材)



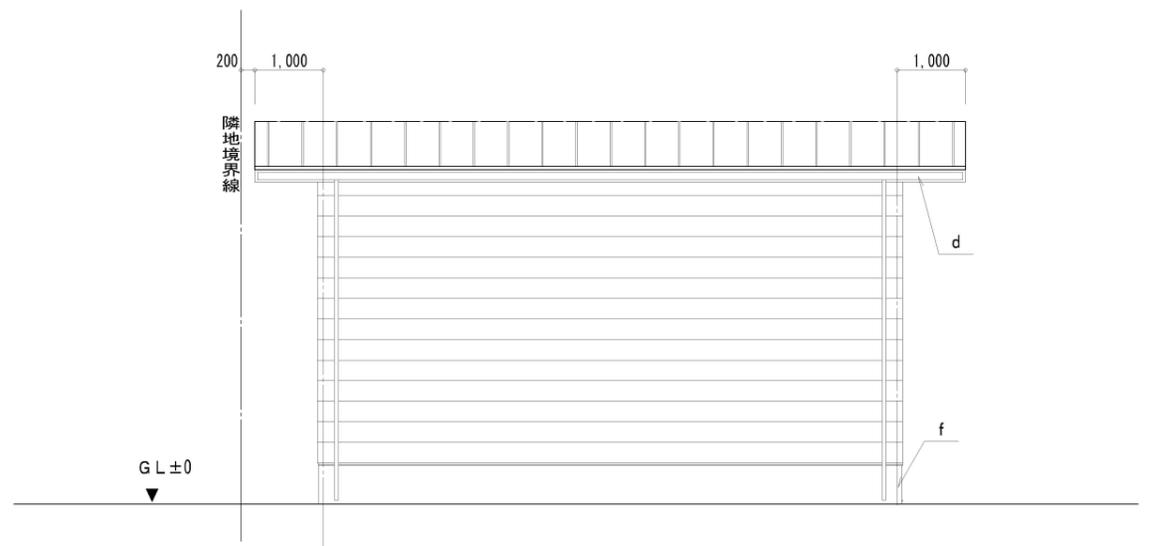
東立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

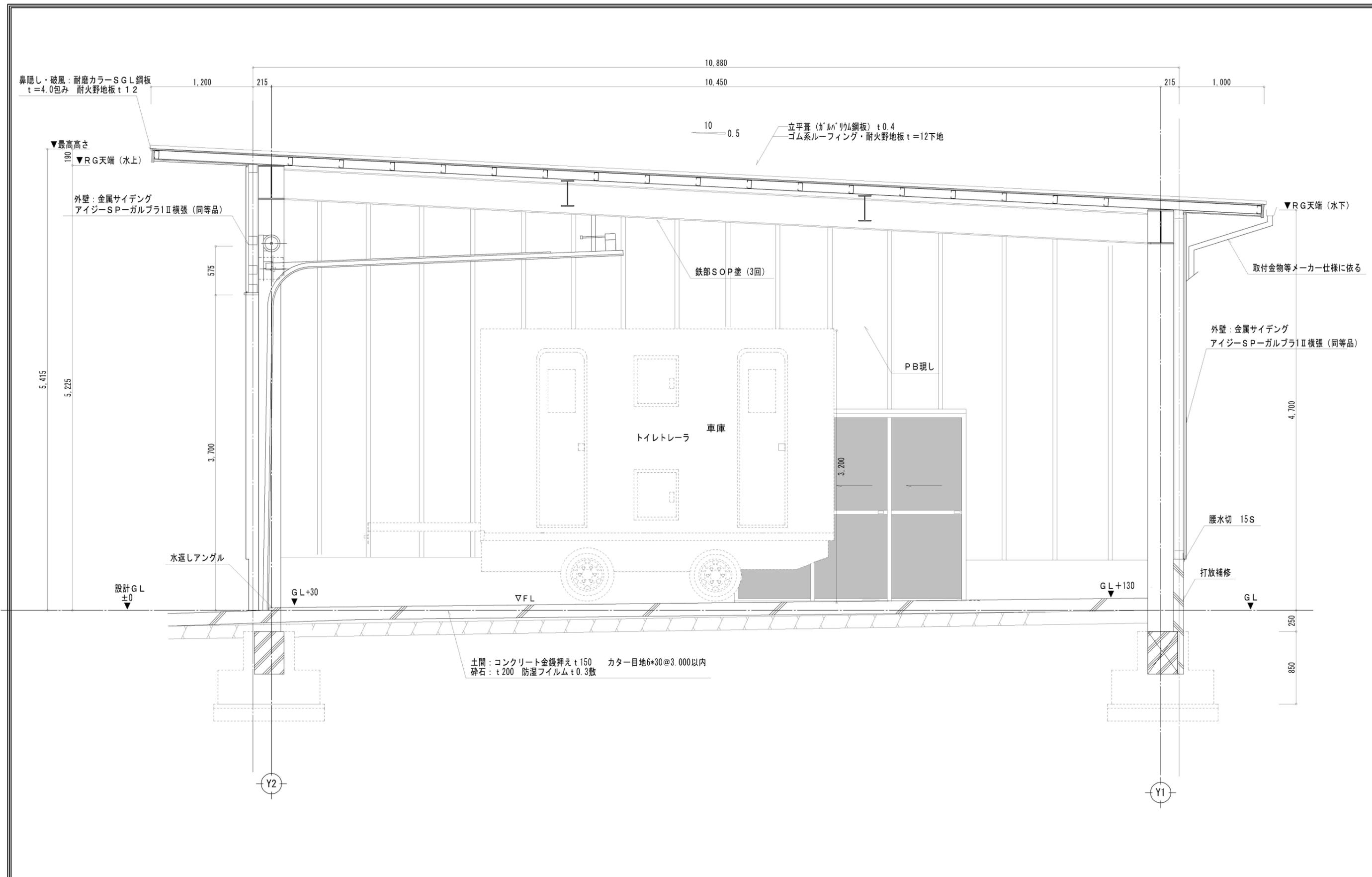


西立面図 S=1/100

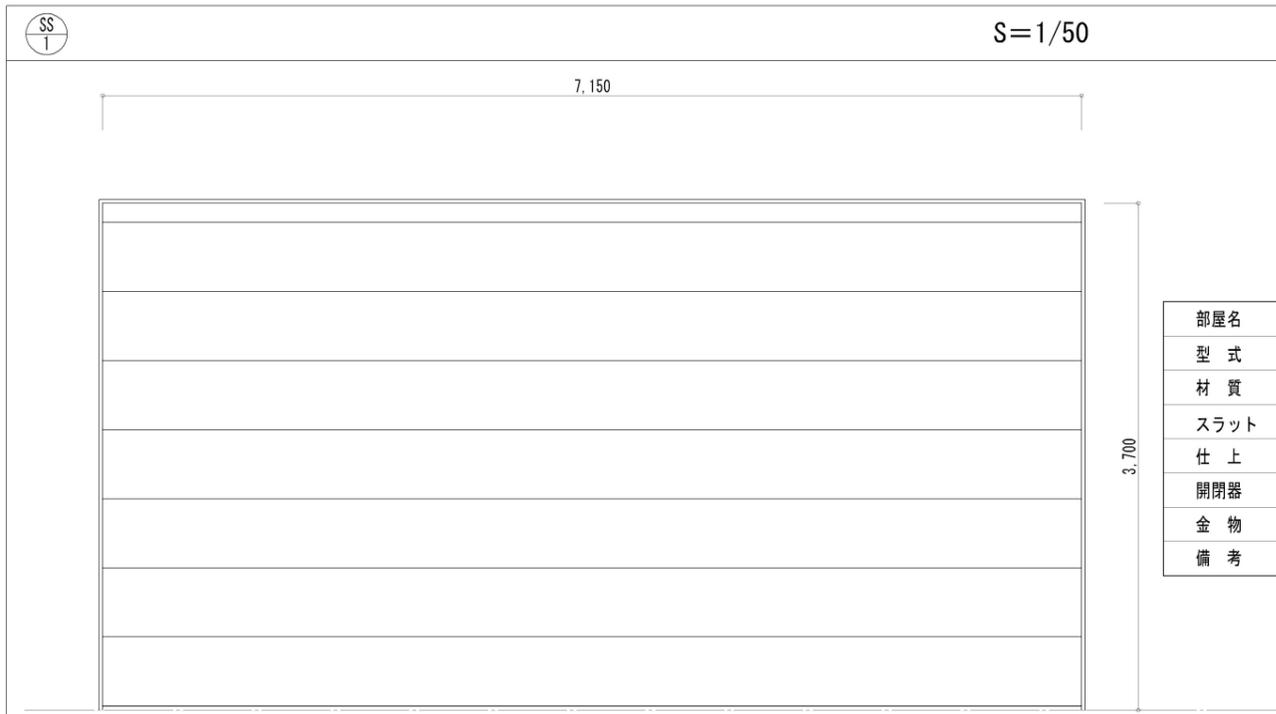
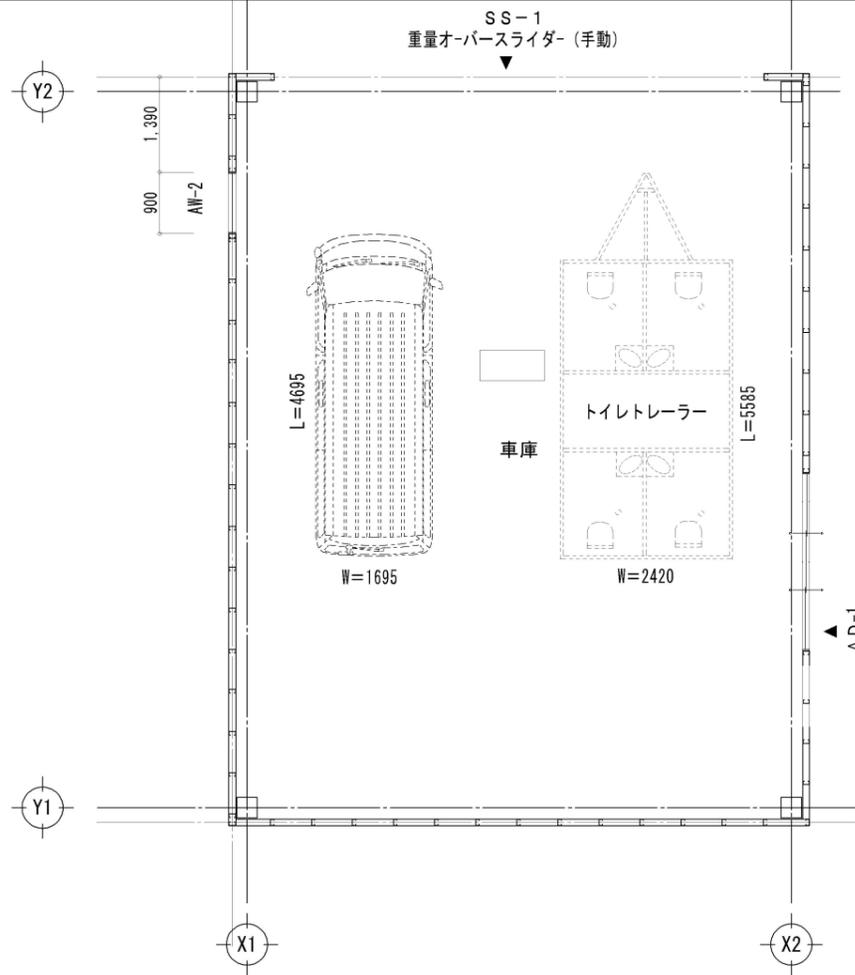


南立面図 S=1/100

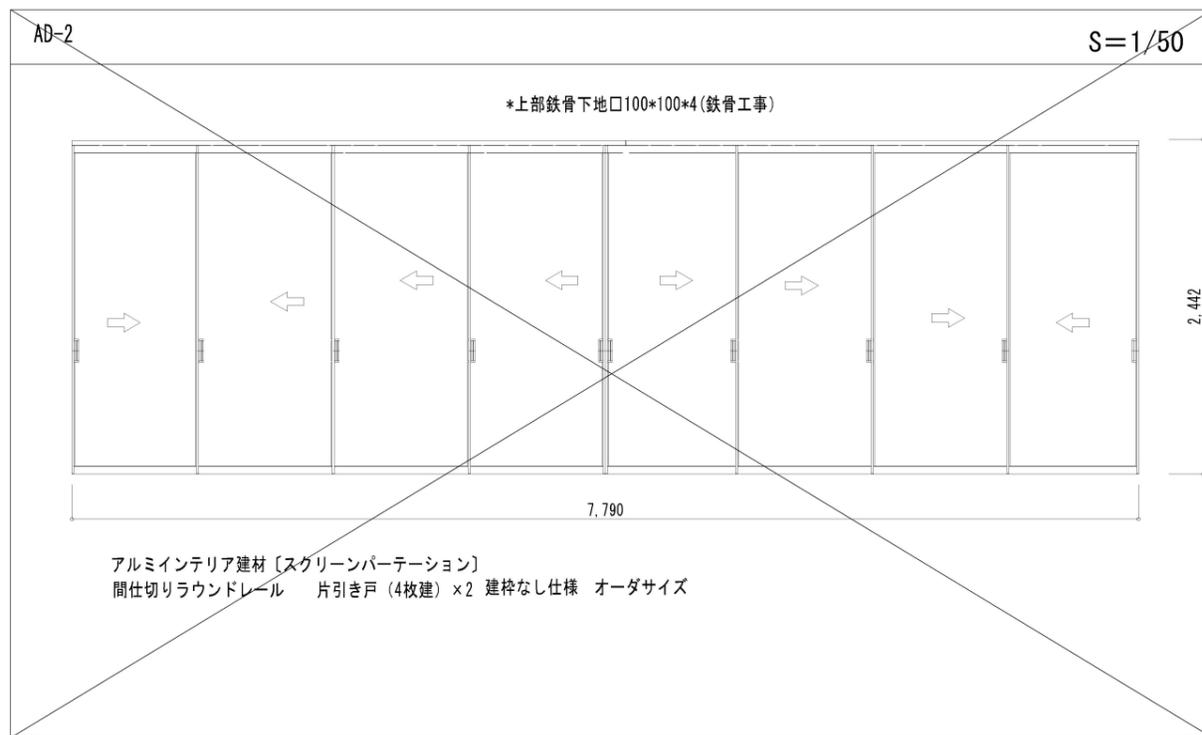
工事名	入善町防災車庫新築工事	管理建築士 一級建築士 事務所	管理者	設計者	担当者	図面名	立面図	図面NO
備考		一級建築士事務所 第(1)2212号	日付	亀田	日付			A-11
		管理建築士 一級建築士 第 368517号 岡 大輔		日付			縮尺	1/100
		富山県下新川郡入善町横山1774 TEL 0796-72-2421 FAX 0796-72-2421		2025/06				



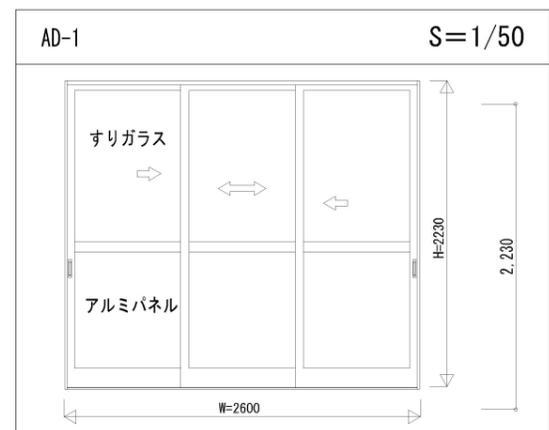
工事名 入善町防災車庫新築工事	一級建築士事務所 第(1)2212号 建築設計室 21	管理者	設計者	担当者	図面名 矩計図	図面NO A-12
		日付	亀田 日付 2025/06	日付		
備考	管理建築士 一級建築士 第 368517号 岡 大輔 富山県下新川郡入善町横山1774 TEL 0796-72-2441	縮尺 1/40				



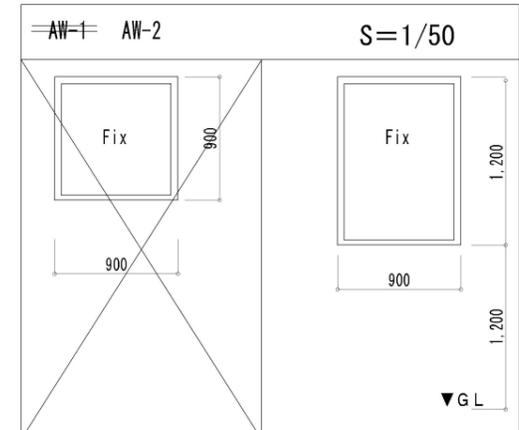
部屋名	車庫 1ヶ所
型式	重量オーバーサイダー (手動式)
材質	スチール製 (高耐風性)
スラット	t=1.8
仕上	溶融亜鉛メッキ性 (仕上色指定現場塗装)
開閉器	チェーン式
金物	三方枠共
備考	三和シャッター : S-60-5-75 (HL-A) 同等



アルミインテリア建材 [スクリーンパーテーション]
間仕切りラウンドレール 片引き戸 (4枚建) × 2 建枠なし仕様 オーダサイズ

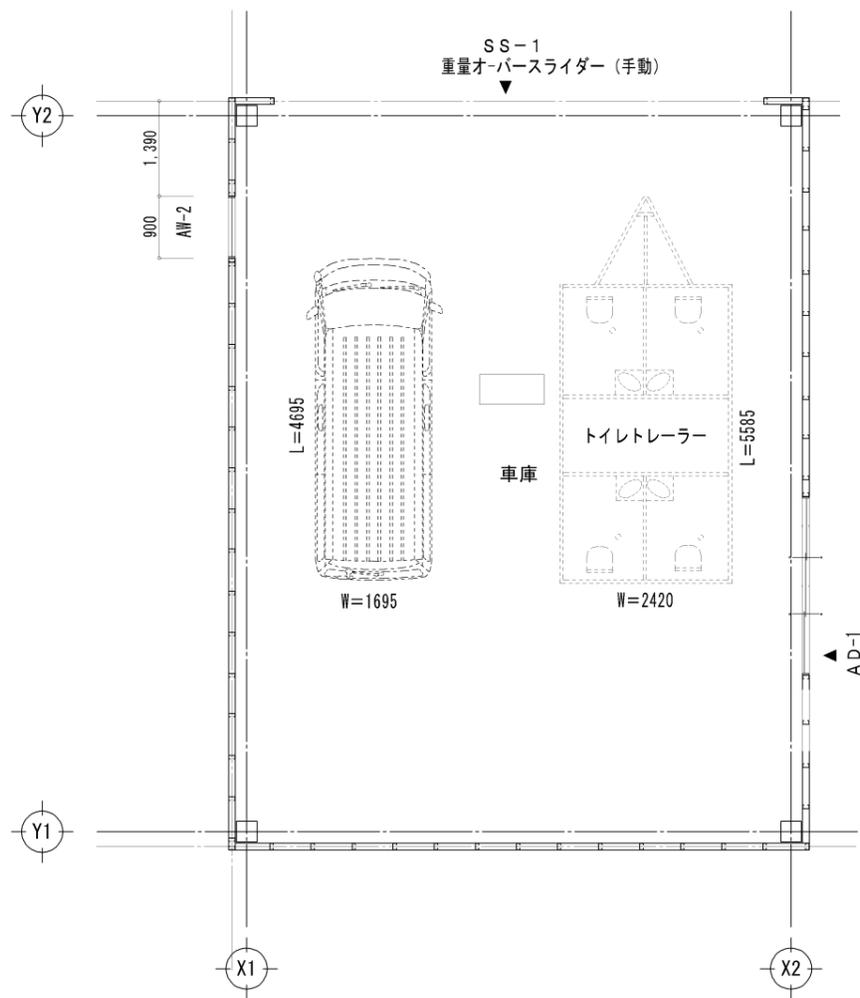


部屋名	車庫 1ヶ所
型式	汎用店舗3枚建引戸 (9TH型)
材質	枠 : アルミ
見込	
仕上	シルバー
ガラス	すりガラス t=5
金物	アルミパネル t=3
備考	召し合錠 (室内サムターン)



部屋名	車庫 1ヶ所
型式	EXIMA31 Fix
材質	アルミ製
見込	70
仕上	シルバー
ガラス	すりガラス t=5
金物	
備考	

工事名 入善町防災車庫新築工事	一級建築士事務所 第(1)2212号 建築設計室 21	管理者	設計者	担当者	図面名 建具表	図面NO A-13
		日付	日付	日付		
備考	管理建築士 一級建築士 第 368517号 岡 大輔 富山県下新川郡入善町横山1774 TEL 0796-72-2421 FAX 0796-72-2421	電田	2025/06		縮尺 1/100 1/50	



鉄骨造 延べ床面積 91.17㎡ (8.38m×10.88m)

用途：車庫

法チェック概要

- ・耐火・準耐火建築物ではない（法別表1など）：規制なし
- ・採光：不要（用途車庫） 換気：不要（用途車庫、非住居）
- ・排煙無窓居室 非該当（非住居、面積）
- ・内装制限（非住居）
- ・消防無窓の検討（別表）
- ・防火対象物13項のイ及び別表第1項 消火器の設置（一般150㎡以内）該当しない。

消防法上の無窓階判定

1階 床面積 A=91.17㎡						
符号	W	H	ヶ所	有効面積	合計	判定
AD-1	1,700	2,230	1	3.79㎡	4.87㎡	> A×1/30=3.04㎡ OK
AW-2	900	1,200	1	1.08㎡		

工事名 入善町防災車庫新築工事	一級建築士事務所 第(1)2212号 建築設計室 21 管理建築士 一級建築士 第368517号 岡大輔 富山県下新川郡入善町横山1774 TEL 0796-72-2421 FAX 0796-72-2421	管理者	設計者	担当者	図面名 法チェック図	図面NO A-15
		日付	日付	日付		